

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き
保証書は裏表紙に付いています。

日立電気洗濯乾燥機

型式

ビーディー エスエックス ジェイエル

BD-SX120JL

(左開きドアタイプ)

ビーディー エスエックス ジェイアール

BD-SX120JR

(右開きドアタイプ)



ビッグドラム

日立ドラム式洗濯乾燥機

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に、取扱説明書の「安全上のご注意」および記載の内容をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、お困りコンシェルジュ、据付説明書とともに大切に保管してください。

日立家電メンバーズクラブ
My家電への
製品登録をお願いします。

○家電品の登録・管理、お役立ち情報

○安全点検サービス割引、パーツショップ
送料特典など

詳しくはP.87を
ご覧ください。

登録は
こちら



**すぐに使いたい！
カンタンに知りたい！**
そんなときは
基本的な操作の流れ
をご覧ください。

→ (P.14)

乾燥フィルターをなくして
お手入れがらくに。

らくメンテ

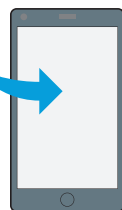
ホコリ・糸くずを3つの
自動おそうじ機能
で洗い流します。

→ (P.67)



スマートフォンと連携し、
お洗濯をサポートします。
**洗濯コンシェルジュ
アプリ**

→ (P.62)

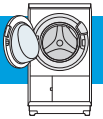


WEBサイトでも
アプリの魅力を
ご紹介しています。



もくじ

ご使用の前に



各部のなまえ	4
使用上のご注意	5
操作パネルのはたらき	6
安全上のご注意	8

大切なお知らせ



チャイルドロック・閉じ込め防止について	12
ドアのロック解除について	13

お洗濯の前に



基本的な操作の流れ	14
洗濯物の確認と準備	16
洗濯も乾燥もできないもの／乾燥できないもの	16
洗濯物の準備	17
洗濯物の量と重さの目安／洗濯物の片寄りを防ぐ	18
お洗濯キャップの使いかた	19
自動投入(液体洗剤・柔軟剤)の使いかた	20
(液体洗剤(水色)、柔軟剤(ピンク色)のタンクに補充する)	
手動投入(洗剤・漂白剤・柔軟剤)の使いかた	22
(洗濯1回分を手動投入口から投入する)	
手動投入時の運転の手順／洗剤量(目安)表示	
洗剤・漂白剤・柔軟剤量	24

使いかた

洗濯 洗・乾 乾燥

洗濯・洗濯▶乾燥・乾燥 運転の基本操作	26
運転コース一覧表	28
洗い・すすぎ・脱水・乾燥 所要時間の目安	30
洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定	
(時間・回数・仕上げ具合など)を変更する	32
洗い・すすぎ・脱水の設定を変更して運転する	32
洗い・すすぎ・脱水のみで個別に運転する	33
洗濯のりを使った洗濯のしかた	33
脱水具合を調節する	34
乾き具合を調節する	34
乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ (ふんわりガード)	35

洗濯・洗▶乾・乾燥の運転コースを使う	36
標準	36
すすぎ1回	37
おいそぎ	37
省エネ	38
化繊45分/60分	38
手造り	39
柔らか	39
デリケート	40
おしゃれ着	40
40℃消臭	42
毛布	43
ナイト	46
スチームアイロン	47
除菌清潔プラス	48
乾燥のみで使う	49
乾燥時間を自動で使う	49
乾燥時間を選んで使う	50
ナイアガラすすぎを使う	51
「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」	52
温水コースの種類	52
運転コースと温水コースの組み合わせ一覧	53
「温め自動」を設定/解除する	54
「30℃」「40℃」「40℃つけおき」「60℃」を設定して運転する	55
AIお洗濯を使う	56
予約運転をする	57
音・振動・無線LANなどの設定を変更する	58
運転スタート音・終了予告音・終了音の設定	58
終了予告音の設定	58
脱水運転時の振動や音を抑える	59
「洗▶乾」運転時の振動や音を抑える	60
無線LAN機能の設定/登録情報の全消去(初期化)	61
洗濯コンシェルジュアプリを使う	62
スマートフォンとアプリを接続する	62
ソフトウェアライセンス	63
スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口	63
スマートフォンで洗濯機本体を操作する(リモート設定)	64
ダウンロードコースを使う	65

お手入れ



お手入れをする	66
お手入れ部	66
水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホースの水漏れ確認	66
らくメンテと自動おそうじ機能	67
糸くずフィルター	68
本体表面	70
ドアガラス・ドアパッキン	70
ドラム	70
手動投入部(手動投入ケース)	71
自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部	72
洗剤投入部ふた	74
自動投入部、液体洗剤・柔軟剤経路	75
給水口	76
排水ホース・排水口・排水トラップ	77
ドラムのお手入れをする	78
槽洗浄コース	78
槽乾燥コース	80

アフターサービスなど

別売り部品	82
仕様	83
試験結果	84
保証とアフターサービス	85
日立家電メンバーズクラブのご案内	87
保証書	88

故障かな?と思ったときなど
お困りのときは…
別冊の「お困りコンシェルジュ」を
ご確認ください。

WEBサイトには
「よくあるご質問」の
ページもあります。



ご使用の前に

大切なお知らせ

お洗濯の前に

使いかた

お手入れ

アフターサービスなど

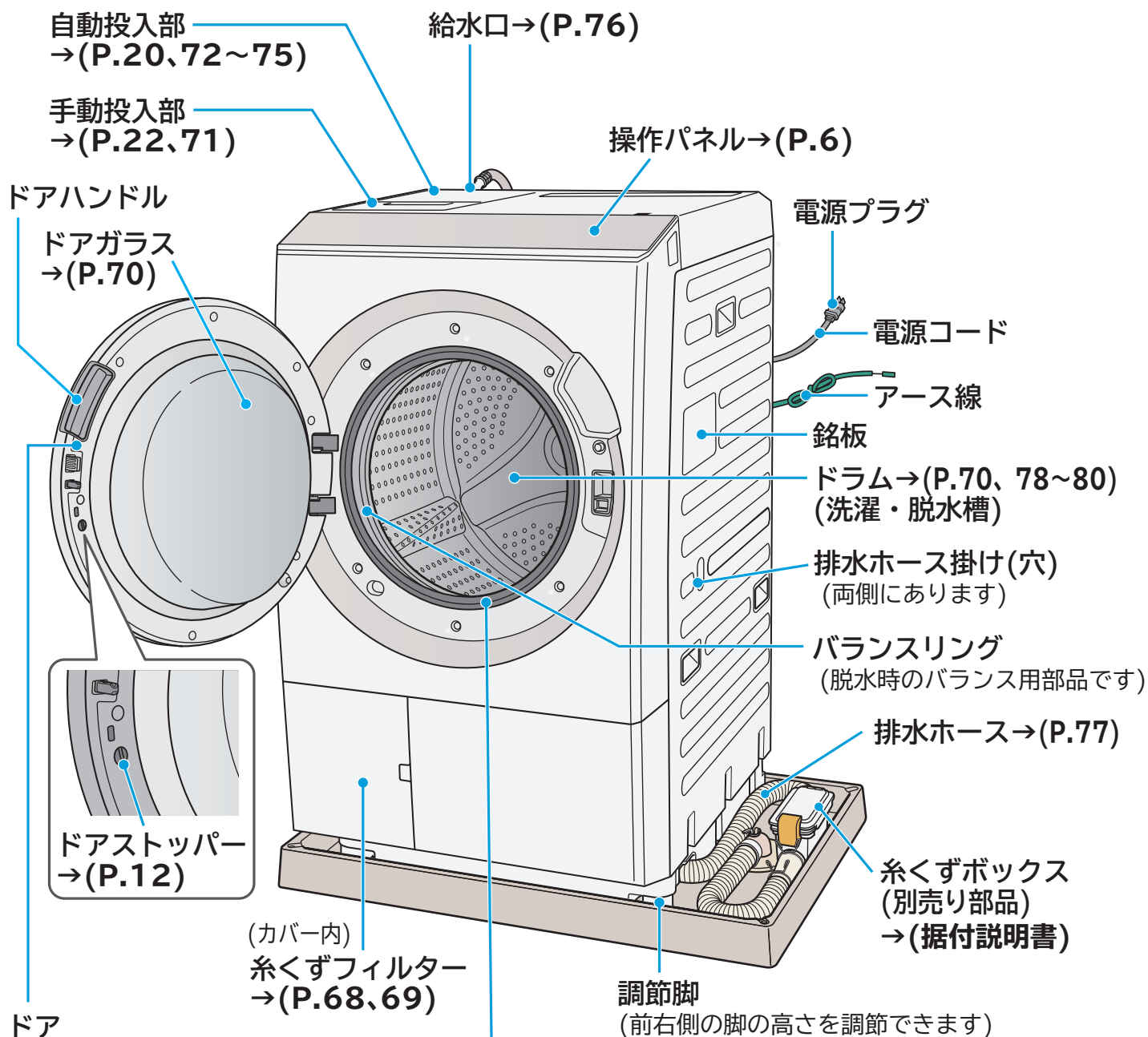
各部のなまえ

使用する前に、洗濯機各部のなまえと付属品を確認してください。

各部に関する説明は→(矢印)で示したページをご確認ください。

●お手入れが必要な部分をまとめたページもあります。→(P.66)

●説明書で使用しているイラストや写真、色合いは説明用のため、実際とは多少異なります。



ドア

- ・運転時は確実に閉めること
ドア開閉確認 が表示され運転できません
- ・ドアにぶら下がったり、無理な力を加えないこと

ドアパッキン→(P.70)

- ・ドアパッキン部にものを載せないこと
- ・ドアやパッキン周辺に付着した糸くずやゴミをふき取ること



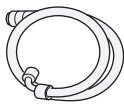
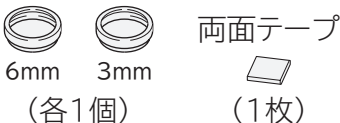



バランスリングについて

運転していないときに、ドラムを手で回すと水が流れるような音がします。
 脱水時にバランスを取るために、バランスリングに入っている液体の音です。

■BD-SX120JR(右開きドアタイプ)をお買い上げのお客様へ

- この取扱説明書は、BD-SX120JL(左開きドアタイプ)で説明しています。
- BD-SX120JRはドアが開く方向と「ドアハンドル」の位置が異なりますが、使い方は同じです。

付属品

	(1本)	給水ホース(約0.8m)	水栓(蛇口)との接続に使用します。
	両面テープ (1枚)	脚キャップ(高さ調整用)	洗濯機を水平に据え付けるときに使用します。
	(4個)	カバー	輸送用ボルトを外したあとの穴ふさぎに使用します。
	(4本)	輸送用ボルト ※洗濯機の背面に取り付けられています。	洗濯機輸送時や据え付け時の槽固定に使用します。
	(1個)	水準器 ※水準器は洗濯機専用です。	洗濯機の水平を確認するときに使用します。

使用上のご注意

- 運転中は電源プラグを抜かない
(洗濯機の故障のおそれ)
「一時停止」ボタンを押して、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。
- 洗濯機にテレビやラジオを近づけない
(画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ)
運転中の洗濯機の近くでは、ノイズが入り放送が正常に受信できないことがあります。
ラジオやテレビは、運転中の洗濯機から離れたコンセントに差し込み、2m以上離してください。
- 洗濯物を入れ過ぎない
(洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や洗濯機のプラスチック部品の破損のおそれ)
(洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラが発生したりするおそれ)
- 小物類は洗濯ネットに入れて運転する
(靴下やハンカチなどの小物類がドラムの間隙や内部に入り込むおそれ)
- 乾燥運転中は十分に換気をする
(換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ)

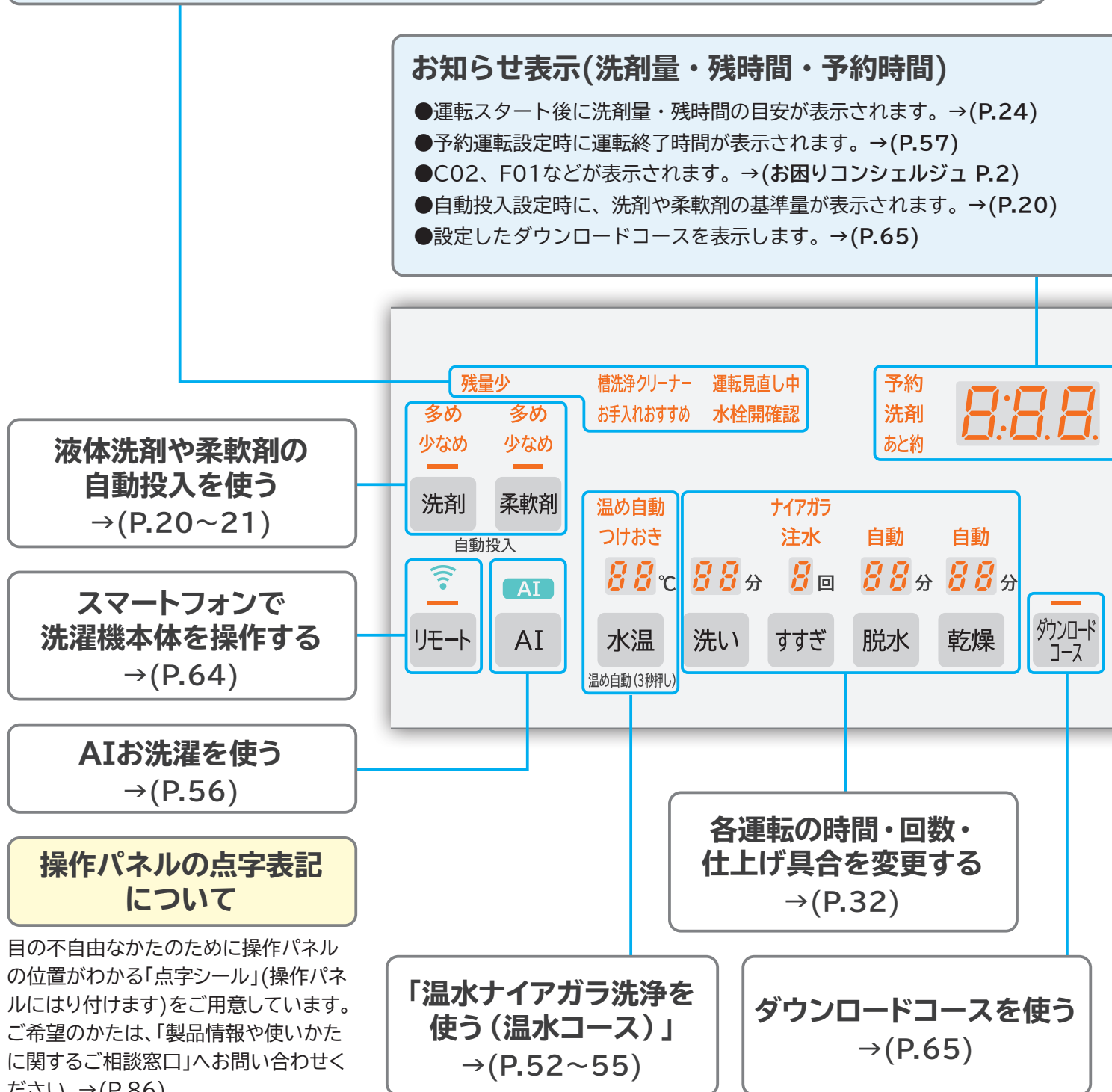
操作パネルのはたらき

説明のために、すべての表示を点灯状態で表記しています。

お知らせ表示(動作の状況)		
槽洗浄クリーナー	槽洗浄コース運転時に、クリーナーを投入するタイミングで点滅します。	→ (P.79)
運転見直し中	衣類片寄り見直し中やAIお洗濯中、泡消し動作中、温風行程中、乾燥中の残時間を見直しています。	
お手入れおすすめ	「お手入れおすすめ」「槽洗浄」「15」分の3か所が点滅し、「槽洗浄」15分コースでのお手入れおすすめ時期をお知らせします。この表示は乾燥運転を続けて3回行った場合などに表示されます。(ホコリ・糸くず・汚れの種類や程度により上記以外にも表示される場合があります)	→ (P.78)
水栓開確認	電源を入れると点灯します。水栓が開いているか確認してください。	→ (P.14)
残量少	液体洗剤・柔軟剤タンク内の残量が少なくなり、補充が必要になったときに点滅します。	→ (P.21)



お知らせ表示(洗剂量・残時間・予約時間)

- 運転スタート後に洗剂量・残時間の目安が表示されます。→(P.24)
- 予約運転設定時に運転終了時間が表示されます。→(P.57)
- C02、F01などが表示されます。→(お困りコンシェルジュ P.2)
- 自動投入設定時に、洗剤や柔軟剤の基準量が表示されます。→(P.20)
- 設定したダウンロードコースを表示します。→(P.65)






目の不自由な方のために操作パネルの位置がわかる「点字シール」(操作パネルにはり付けます)をご用意しています。ご希望のかたは、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。→(P.86)

お知らせ表示(注意喚起)

	ドアがロックされている間、  が点灯または点滅します。	→ (P.12~13)
高温	ドラム内部が高温のとき点灯または点滅します。	→ (P.13)
乾燥容量オーバー	乾燥する洗濯物の量が多すぎるときに点滅します。容量の上限をご確認ください。	→ (P.28)
ドア開閉確認	運転スタート時にドアが開いている場合、またはしっかり閉まっていないときに点滅します。	→ (P.4)
フィルター確認	フィルターが正しく取り付けられていないときや、お手入れ時期に点灯します。	→ (P.68、69)

残時間表示例

あと約		1時間30分の場合
あと約		45分の場合
あと約		10時間以上または洗濯物の量を計測している場合

時間後
杯
分

 高温 乾燥容量オーバー
ドア開閉確認 フィルター確認

標準 化繊 おしゃれ着 スチーム
すぎ1回 手造り 消臭 除菌プラス
おいそぎ 柔らかい 毛布 槽洗浄
省エネ デリケート ナイト 槽乾燥

コース  

洗濯
洗・乾
乾燥

洗乾切替

予約

チャイルドロック
(3秒押し)


スタート/一時停止


電源 切/入

予約運転をする
→(P.57)

チャイルドロックを設定する
→(P.12)

スタート/一時停止する
スタートや、一時停止を行います。
一時停止の状態でも1時間以上放置
すると、自動で電源が切れます。

電源を切り/入りする

電源を入れると操作パネルが点灯
します。

電源を入れたあと、20分以内に
スタートしないと、自動で電源が
切れます。(操作パネルが消灯)

リモート設定中のときは、23時間
以上放置すると、自動で電源が切
れます。→(P.64)

「洗濯」「洗・乾」「乾燥」運転を切り替える
選んだ表示は運転中に点滅/一時停止中は点灯します。
→(P.14)


コースを選ぶ


「洗濯」「洗・乾」「乾燥」運転時のコースやお手入れのコースを選びます。
→(P.26~31、36~48、52~56、78~80)


安全上のご注意(必ずお守りください)


人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。表示内容を守らないことにより生じた危害や損害については、負担を負いかねます。ご了承ください。

■誤った使いかたをした場合の危害や損害の程度を以下の表示で区分し、説明しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

 **注意** 「軽傷を負ったり、物的損害の発生するおそれがある」内容です。

 してはいけない「禁止」内容です。

 実行していただく「指示」内容です。

警告

発火や漏電を防ぐために(感電・けが、発煙・発火・火災のおそれ)



禁止

- 電源コードを傷つけない
(加工や折り曲げ、無理な引っ張り、ねじりをしない、加重をかけない、挟み込まない)
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
- タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



指示

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで差し込む
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みが緩いコンセントは使用しない



プラグを抜く

- 電源プラグを抜く場合は、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜く
- 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く



アース線接続

- アース線を取り付ける
(取り付けないと、漏電した場合、感電するおそれ)

事故を防ぐために(電気部品を傷めたり、振動で洗濯機が転倒するおそれ)



禁止

- 浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に置かない
(感電や電気部品を傷めるおそれ)
- キャスター付きの設置台や、不安定な場所に置かない(振動で倒れるおそれ)

運転時の爆発や発火を防ぐために(油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ)



禁止

- 引火物や火気をドラム内に入れない
・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどが付着した洗濯物、ローソク、蚊取り線香やたばこなど
- 油、引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を乾燥させない
・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディーオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物、樹脂(セルロース系)、ポリプロピレン繊維の製品、スポンジの入ったものなど
- カセイソーダを使って洗濯しない

警告

漏電やショートによる火災を防ぐために (感電・発火・火災のおそれ)



プラグを抜く

- 洗濯機が動かない、変なニオイがする、煙が出ているなどの異常がある場合は、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
- 電源プラグにホコリが付着している場合は乾いた布でよくふき取る



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。
- 洗濯機のシール類ははがさない



水ぬれ禁止

- 洗濯機各部、電源プラグに水や洗剤などをかけない

泡の多量発生による水漏れや故障を防ぐために (感電のおそれ)



指示

- 洗剤は洗剤容器や、洗濯時に表示される目安量に従い、適量を入れる→(P.24、25)
- 液体洗剤や柔軟剤を入れ間違えない
- 液体洗剤(柔軟剤)の自動投入設定時、手動投入部に洗剤(柔軟剤)を入れない

子どもの事故を防ぐために (ドラム内に閉じ込められ、窒息、やけど、感電、けが、おぼれるおそれ)



禁止

- 子どもをドラム内に入らせない
- チャイルドロック・閉じ込め防止機能を設定する→(P.12)
- 子どもだけで使わせない



指示

- 付属品(水準器)、梱包用ポリ袋は、誤飲、窒息するおそれがあるため子どもの手の届かないところに置く

安全上のご注意（必ずお守りください） つづき

注意

洗濯機や周囲の壁や床の損傷を防ぐために

異常振動が発生すると、自動で動作を停止しますが、ドラムが高速で回転しているため、回転はすぐに止まりません。

洗濯機の転倒、周囲の壁や床の損傷、洗濯物の飛び出しなどのおそれがあります。



禁止

- 防水性の衣類や繊維製品は、絶対にドラム内に入れて運転しない
- 洗濯物を詰め込んだネットだけで運転したり、1辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しない
防水性・繊維製品の例：ウィンドブレーカー、スキーウェア、おむつカバー、紙おむつ、レインコート、ウェット・サウナスーツ、自動車などのカバー、足ふきマットなど硬くて厚いもの（洗える表示があっても、洗わないこと）

けが、やけどを防ぐために



禁止

- ロックされた状態のドアを無理に開けない
- 運転中は洗濯機各部に触れない、洗濯機の下に手足をいれない
- ドア開閉時、手や指を挟み込まない

水漏れを防ぐために



指示

- 据え付け直後などは、まず水栓（蛇口）を開けて水漏れがないか確認する
- 洗濯・乾燥前は水栓（蛇口）を開けて、水漏れがないか確認する
ねじ、ワンタッチつぎでの緩み、さびにより水漏れに至るおそれがあります。
- 使用しないときは、水栓（蛇口）を閉めておく

けがや水漏れ、洗濯機の損傷や故障を防ぐために



禁止

- 洗濯機の上にのぼったり、ものを載せたりしない
- 50℃以上のお湯を使用しない
- 給水ホースを給湯器とつながらない
洗濯機へ給水される水温が50℃を超えると、給水経路（プラスチック部品）の変形や傷みが発生し、漏水や漏電、感電のおそれがあります。
- 粉石けん（天然油脂）や重曹は使用しない
溶け残りによる詰まりや水漏れの原因になります。
- ドアを勢いよく開閉しない、またドアにぶら下がったり無理な力を加えない
- ドアに洗濯物を挟んだ状態で閉めたり、ドア部にぞうきんや衣類などをかけない
ドアパッキンが変形し水漏れの原因になります。
- 洗濯物を出し入れする際、ドアパッキンに無理な力を加えない
- 運転中、糸くずフィルターを外さない
- 糸くずフィルターやゴムパッキンなどが破損した状態で運転しない
- お洗濯キャップ（別売り部品）は、「洗濯」運転の「柔らか」コース、ダウンロードコースの「洗剤直ぬり」「ダニ対策」コース、「洗▶乾」「乾燥」運転では使用しない
熱で変形し、ドラムから飛び出すことによりけがをしたり、洗濯機が破損するおそれがあります。
- 直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには置かない
洗濯機内部の温度が異常に高くなり故障したり、外観が変形・変色するおそれがあります。
液体洗剤・柔軟剤タンクに洗剤や柔軟剤が残っていると変質するおそれがあります。
- 給水ホースと洗濯機の給水口の間アダプタ類や中継物を介在させない
給水ホースは洗濯機の給水口に直接取り付けないと水漏れの原因になります。

けがや水漏れ、洗濯機の損傷や故障を防ぐために



指示

- 運転中は洗剤投入部ふたを閉める
- ドア裏側の金属部、洗濯機外側のプラスチック部に、液体洗剤・漂白剤・柔軟剤がついたときは、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
液体洗剤・漂白剤・柔軟剤がついたまま放置すると、洗濯機の破損の原因になります。
- 別売り部品の洗濯機用防水パン・洗濯機用トレイを設置する→(据付説明書)
床面を結露による水滴から守るときに、洗濯機用防水パン・洗濯機用トレイをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。
- 断水後や、一度給水ホースを外して再度取り付けた場合、長期間使用しなかった場合は、水栓(蛇口)を閉めて「槽洗浄」コースを選ぶ
「槽洗浄」温水2時間コース・「槽洗浄」11時間コース・「槽洗浄」3時間コースのいずれかを選び、スタートボタンを押してからゆっくり水栓(蛇口)を開ける
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧によって洗濯機が破損し、水漏れやけがのおそれがあるため、上記の操作を行ってください。
- 排水口が掃除できるように洗濯機を設置し、糸くずフィルター、排水口(排水トラップ)は定期的にお手入れする→(P.68、69、77)
排水口が詰まってしまうと、水漏れの原因になります。
- 手動投入部は、週1回を目安にお手入れする→(P.71)
液体洗剤・漂白剤・柔軟剤がついたまま放置すると、洗濯機の破損の原因になり、けがをするおそれがあります。
- 使用する前に、ドアパッキン周辺や裏側に糸くずなど異物が付着していないことを確認する
ドアの密着が確保されず、水漏れの原因になります。

チャイルドロック・閉じ込め防止について

子どもの安全を守るための機能です。

チャイルドロックを設定／解除する

運転終了後や電源を切った状態でも、ドアが開かないようにして、子どもがドアを開けたり、ドラム内に閉じ込められないように設定する機能です。

動画はこちら
(約2分)





1 ドアを閉めて  を押す (電源を入れる)

2



設定する

 を「ピッ」と鳴るまで3秒以上押す

 と  が点灯して、チャイルドロックが設定されるとドアが開かなくなります。

解除する

 を「ピー」と鳴るまで3秒以上押す

 と  が消灯して、チャイルドロックが解除されるとドアが開けられます。

ドアを開けるときは、チャイルドロックを解除してください。

閉じ込め防止機能を設定／解除する

運転終了後、電源を切った状態でもドアが閉まらないようにして、子どもがドラム内に閉じ込められないように設定する機能です。

動画はこちら
(約2分)



運転するときは設定を解除し、ドアストッパーが収納されていることを確認してください。飛び出したままドアを無理に閉めると、故障の原因になります。

1 ドアハンドルを引いて、ドアを開ける

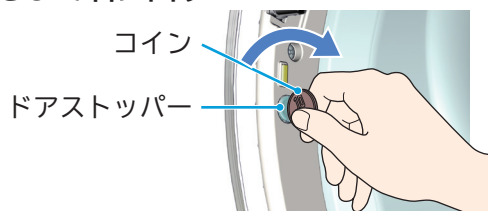
閉じ込め防止の設定部



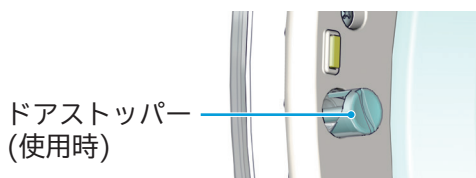
2

設定する

コインなどでドアストッパーを「カチッ」と鳴るまで右に回す

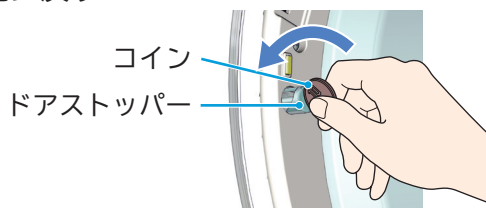


ドアストッパーが飛び出し、固定されます。

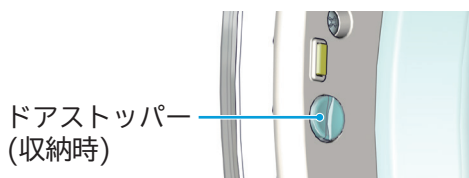


解除する

コインなどでドアストッパーを左に回し、元に戻す



ドアストッパーが元の位置に戻ります。





ドアのロック解除について

安全のため、ドアがロックされて開かない場合があります。
(運転中や運転を中断したとき、乾燥運転後ドラム内部が高温のときなど)
以下の手順に従ってドアを開けてください。










ドアのロックを解除する

電源が切れているとき





- 1  を押す (電源を入れる)
電源 切/入
- 2  が消灯するまで待つ
ドアのロックが解除されるとドアが開けられます。

洗濯運転中に一時停止してもドアが開けられないとき

ドラム内に水が残っていると、ドアが開かない場合があります。
次の手順で排水してからドアを開けてください。

- 1
 - 1  を押す (電源を切る)
電源 切/入
 - 2 再び  を押す (電源を入れる)
電源 切/入
- 2
 - 1  を押して **洗濯** を選び、  で **標準** を選ぶ
 - 2  を押して「1分」に設定する(「1」分のLEDが点灯)
- 3  を押して、ドラムが回り始めたら、再び  を押して一時停止する
ドラム内の水温を下げるため、給水することがあります。
- 4  が消灯したらドアを開ける

乾燥運転を中断してもドアが開けられないとき

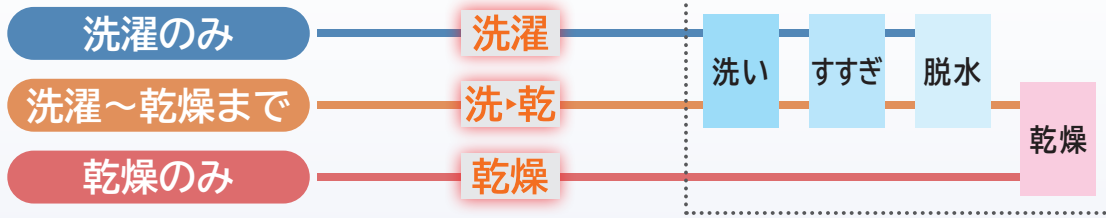
- 1  を押す (一時停止する)
スタート/一時停止
ドラム内部が高温の場合、**高温** が点灯または点滅します。
- 2  **高温** が消灯したらドアを開ける
ドラム内が高温のときは、冷却運転を行うためドアが開かない場合があります。(約1~15分)
- 3 運転を再開するときは、
ドアをしっかりと閉めて  を押す (スタートする)
スタート/一時停止
再び  が点灯し、ドアがロックされた後、運転が再開されます。

基本的な操作の流れ

お洗濯の方法は3つ

運転の種類*

お洗濯の行程は



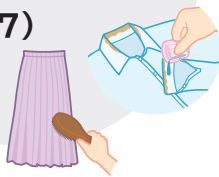
*運転の種類は
洗乾切替 で選びます。

洗濯物の準備

まず確認
この洗濯物…
洗濯できる？
乾燥できる？
→ (P.16)



洗濯前の準備
必要に応じて…
前処理する
分けて洗濯する
→ (P.17)



ここも確認
洗濯機に入れて…
量や重さを確認する
片寄りを防ぐ
→ (P.18)



液体洗剤・柔軟剤を自動投入する場合

(自動投入と手動投入は組み合わせ
せて使うこともできます。)

準備する
専用のタンクに
液体洗剤と
柔軟剤を
入れる
→ (P.20)

液体洗剤タンク
柔軟剤タンク

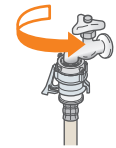


設定する
基準量・自動投入
・投入量の設定
→ (P.20~21)

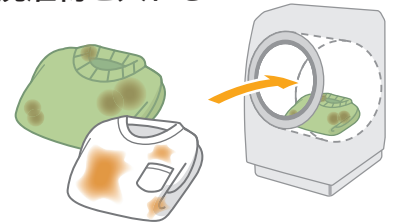


本体の準備

1 水栓を開ける



2 洗濯物を入れる



3 ドアを閉めて、電源を入れる

① を押す
電源 切/入
(操作パネルが点灯)

液体洗剤・柔軟剤を手動投入する場合

- 自動投入を使用しないときは、自動投入の設定を解除してください。
- 自動投入と漂白剤を組み合わせたいときは、自動投入の設定は解除せず、漂白剤を手動投入してください。

コースを選んでスタート
すると操作パネルに
洗剤量が表示される
→ (P.24)

洗剤 0.8 杯

手動投入口から
1回分の洗剤・漂白剤・
柔軟剤を
入れる
→ (P.22)

柔軟剤投入口
洗剤・漂白剤投入口



もっと使いこなしたいなら



●めんどうな調整は「AIお洗濯」におまかせして、洗濯をらくちんにしたい。→(P.56)



●スマートフォンと連携してコースの種類を増やしたり、外出先から遠隔操作したい。→(P.62~65)



洗濯物に合ったコースを選ぶ

洗濯のみは…… **洗濯**
洗濯～乾燥は…… **洗・乾**
乾燥のみは…… **乾燥**

↑ ↓ を
押してコースを
選ぶ→(P.28)

コース	洗濯	洗・乾	乾燥	参照先
標準	○	○	○	P.36
すすぎ1回	○	○	—	P.37
おいそぎ	○	—	—	P.37
省エネ	—	○	○	P.38
化繊	—	○	—	P.38
手造り	○	○	—	P.39
柔らか	○	—	—	P.39
デリケート	○	—	—	P.40
おしゃれ着	○	—	—	P.40
40℃消臭	○	○	—	P.42
毛布	○	○	○	P.43
ナイト	—	○	○	P.46
スチームアイロン	—	—	○	P.47
除菌清潔プラス	—	—	○	P.48

○=選べるコース

洗い・すすぎ・脱水の具合も
お好みで変更できます →(P.32)

▶▶ を押すと **運転スタート** (約1分後)
スタート一時停止

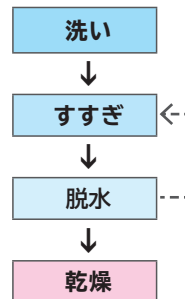
液体洗剤や柔軟剤が

● **自動投入**の場合
→約1分後に運転スタート

● **手動投入**の場合 (運転スタート前1分以内に)
→洗剤を投入(左記参照)

運転中

選んだコースで
運転が進行



いつ終わるの?

あと約 **1:30**

運転終了までの
残り時間が表示
されます。

途中で止めたい
ときは?

▶▶ を押す
スタート一時停止

一時停止します。
もう一度押すと
再スタート。

ドアロックを
解除するには?

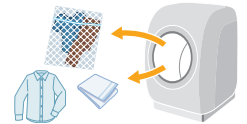
π
→(P.13)

運転終了

メロディで
お知らせ

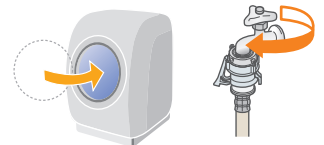


洗濯物を取り出す



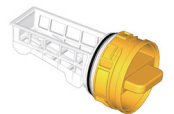
シワにならないよう
早めに取り出してください。

ドアを閉め、水栓を閉める

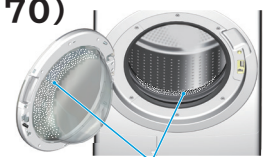


お手入れする
→(P.66~80)

糸くずフィルター
→(P.68)



ドアガラス・パッキン
→(P.70)



糸くず




お洗濯の前に

洗濯物の確認と準備

洗濯物に付いている洗濯表示や注意表示を確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

●次のような洗濯表示が付いているもの

新表示	
	(家庭での洗濯禁止)表示
	(石油系溶剤によるドライクリーニングができる)表示
	

- 和服、和装小物製品
- 絹・レーヨン、キュプラ、それらの混紡品など
- ベルベットなど毛だおれするもの
- コーティング・樹脂・エンボス加工、ちりめんなどの製品
- 毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー

下記のことを洗濯や乾燥すると、縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などが生じるおそれがあります。






- 洗濯表示や素材表示が付いていないもの
- 皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- 形くずれしやすいジャケット、ネクタイなど

下記のことを洗濯や乾燥すると、洗濯機が異常振動して、けがをしたり、洗濯機が故障したり、洗濯物が破れたりするおそれがあります。

- 防水性製品 →(P.10)
洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください。
- 玄関マット、ラグマット、敷物
・裏面にゴムが付いているもの
・厚手のもの ・毛足の長いもの
- カーペット
- 座布団や枕、クッションなど
- 洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
- ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

●次のような洗濯表示が付いているもの

新表示	
	パークロロエチレンおよび石油系溶剤によるドライクリーニングができる素材によっては、ダウンロードコース →(P.65)にある「静止乾燥」コースで乾燥できるものもあります。
	
	つり干しがよい
	アイロン掛けはできない
	「タンブル乾燥禁止」などの注意表示

下記のことを乾燥すると、洗濯物に縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などが生じるおそれがあります。

- ゴムやウレタンなどを使用した製品、
ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
- 布団類などわたを使用した製品
- ウールなどの獣毛およびその混紡製品
- タイツ
- レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
- 濃い色のプリントもの
- のり付けしたもの

洗濯物の準備

上手に洗濯をするために、洗濯前に確認し、洗濯物の準備をしてください。

ポケットの中のもの
を取り出す



ヘアピン、つまようじなどの先のとがったもの、硬貨などを取り出して下さい。

洗濯機の排水不良や故障の原因になります。

衣類のひもなどは
結んで、ファスナー
やボタンは閉める



洗濯物の絡みや傷みの原因になります。

ひもが槽内の穴に入って抜けなくなり、洗濯機の故障の原因になります。

しみは早めに落とす
(えり、そで口などの
脂汚れ)



しみやひどい汚れは時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。

早めに部分洗して下さい。

大きなゴミなどを
取り除く



ゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いて下さい。

洗濯機の排水不良や故障の原因になります。

毛玉がつきやすい
衣類は裏返しにする



毛玉がでやすいセーターなどは裏返して下さい。

傷みが軽減されます。

色落ちや損傷などを防止するために、以下の洗濯物は分けて洗濯して下さい。

色落ちしやすい洗濯物

●色落ちしやすい洗濯物は、分けて洗濯して下さい。
(色落ちした染料が白物に移ると、変色するおそれがあります)

糸くずが気になる洗濯物

●タオル・バスタオル・フリースなどは分けて下さい。
●コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物などは、洗濯ネットに入れて洗って下さい。

デリケートな洗濯物
・小物類

●デリケートな下着類やレースが付いているブラウス、ストッキングなどは、必ず洗濯用ネットに入れて下さい。
●靴下やハンカチなどの小物類は、上記とは別の洗濯ネットへ入れて下さい。
●ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れて下さい。

洗濯物の確認と準備 つづき

洗濯物の量と重さの目安

運転コースによって、洗濯・乾燥できる量(見た目のかさ)と重さが異なります。
量と重さの目安に従って、洗濯物をドラムに入れてください。→(P.28)

重さの目安

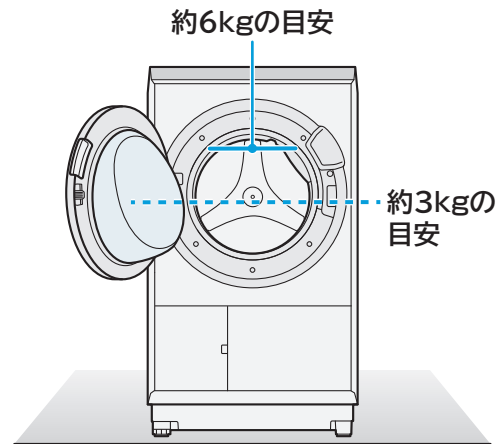
洗濯容量を確認するための目安です。
※素材や大きさにより重さは異なります。

	肌着類	シャツ・ズボン類	タオル・寝具類
50g	プリーフ 靴下		
100g	肌着		タオル
200g		ワイシャツ	
300g			バス タオル
400g	パンツ	スカート	パジャマ上下
500g		シーツ	

洗濯物の重さの目安は、一般財団法人日本電機工業会・自主基準によるものです。

量(見た目のかさ)の目安

洗濯物を押し込まずに入れた目安です。
※素材により見た目のかさは異なります。



洗濯物の片寄りを防ぐ

洗濯物の片寄りを防ぐには、次のようなことに注意してください。

洗濯物をドラムの中に入れるときは

- 重いものが片寄らないように、洗濯物はドラム内に均一に広げて入れてください。
- 洗濯物を詰め込み過ぎないでください。
- 洗濯物をバランスリングよりも奥に入れてください。



洗濯ネットを使うときは

- ひとつの洗濯ネットに詰め込むと、吸水して重くなったときに片寄りが生じます。2、3袋以上の洗濯ネットにバランス良く分けてください。
- 洗濯ネットのファスナーは閉めてください。洗濯物を傷める場合があります。
- 一辺が40cm未満の洗濯ネットを使用してください。異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。

大物や厚手の水を含みやすい洗濯物は

- シーツ、タオルケット、ジーンズ、柔道着、つなぎなどは水を含みやすく単品で洗濯すると片寄りの原因になるため、2、3枚追加して洗濯してください。
- 大物の洗濯物を最初にドラムに入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。



- 脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する補正運転を行うため、運転時間が長くなります。
- 自動で修正できない場合は、脱水中に振動が大きくなったり、運転が途中で止まることがあります。一時停止をして、片寄りをなおしてください。
- 3kg以上の毛布や、掛け布団を洗濯するときは、別売り部品のお洗濯キャップが必要です。→(P.19、82)

お洗濯キャップの使いかた

お洗濯キャップは付属されていません。別売り部品→(P.82)

お洗濯キャップは、洗濯運転中に洗濯物の飛び出しを防いだり、3kg以上の毛布や、掛け布団を洗濯するときに必要です。

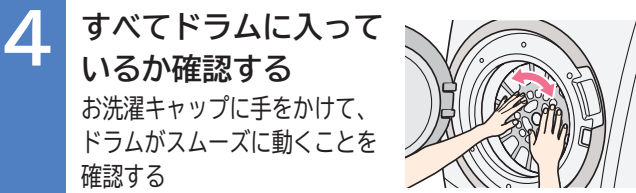
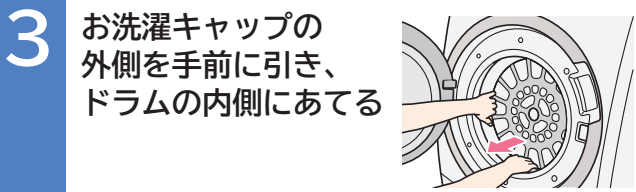
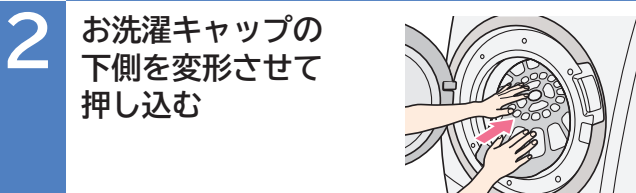
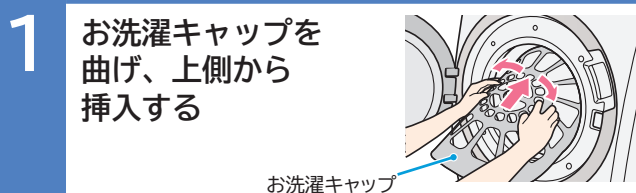
「洗▶乾」「乾燥」運転するときは、熱によりお洗濯キャップが変形するおそれがあるため、使用しないでください。

動画はこちら
(約2分)



お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、指や腕を挟まないよう注意してください。

お洗濯キャップの取り付けかた



お洗濯キャップの取り外しかた



お洗濯の前に

自動投入(液体洗剤・柔軟剤)の使いかた

(液体洗剤(水色)、柔軟剤(ピンク色)のタンクに補充する)

動画はこちら
(約6分)



洗濯のたびに洗濯物の量に合わせて、適量の液体洗剤や柔軟剤を自動投入します。

- 自動投入できないもの(漂白剤・おしゃれ着洗剤)については、手動投入口から投入してください。
- 一時的に手動で洗剤や柔軟剤を投入したいときは、一度自動投入の設定を解除して1回分の洗剤や柔軟剤を手動投入口から入れてください。

自動投入の手順

洗剤投入部ふたを開けて、
タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる

基準量を設定する

自動投入を設定する

タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる

液面が「タンクふたの底面」を超えないように入れてください。

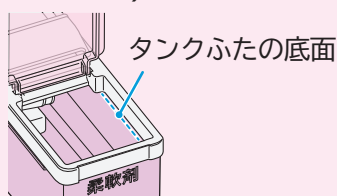
液体洗剤や柔軟剤がタンクに付着した場合は、
湿った布でふき取ってください。

ご注意

誤って手動投入口から、自動
投入タンク用の補充をしない
ようご注意ください。

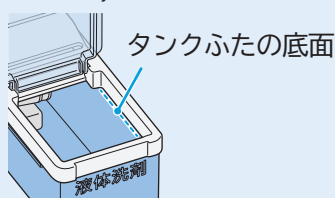
柔軟剤タンク(右側：ピンク色)

容量：約1000mL

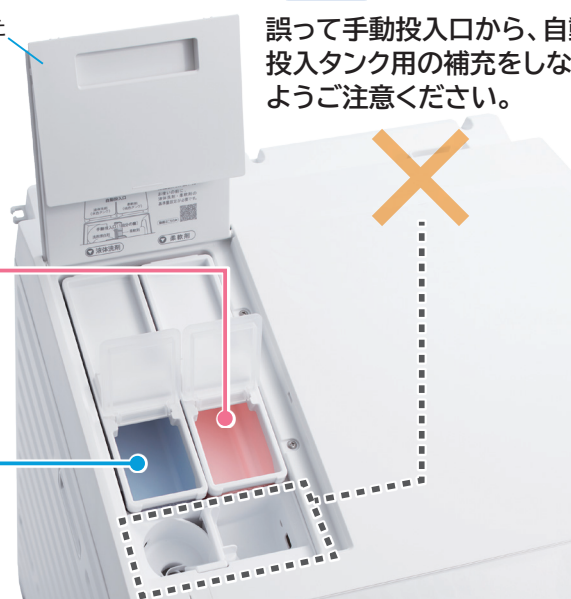


液体洗剤タンク(左側：水色)

容量：約1000mL



洗剤投入部ふた



自動投入できるもの

- 液体洗剤
(※液体合成洗剤のみ)
- 柔軟剤

自動投入できないもの

- 粉末洗剤
- 液体おしゃれ着用洗剤
(液体中性洗剤)
- 液体石けん ●漂白剤

→手動投入をご使用ください。
→(P.22)
(自動投入と手動投入は組み合わせて
使うこともできます)

基準量を設定する

使用する液体洗剤や柔軟剤の容器に記載された基準量(水量30Lに対する使用量)を設定してください。

液体洗剤と柔軟剤は個別に設定が必要です。

水30Lに対する使用量が30mLを超える洗剤は、自動投入では使用できません。手動投入をご使用ください。

1

①

を押す (電源を入れる)

電源 切/入

2

液体洗剤の基準量を設定する

洗剤 を5秒以上押す

基準量が、お知らせ表示部に表示されます。

柔軟剤の基準量を設定する

柔軟剤 を5秒以上押す

基準量が、お知らせ表示部に表示されます。

表示例

10

お買い上げ時は、基準量10mLが設定されています。
(水量30Lに対する使用量)

3 液体洗剤・柔軟剤の容器に記載されている「水量30Lに対する使用量」を確認して、それぞれ設定する

設定量を減らす： **洗剤** を押す

設定を増やす： **柔軟剤** を押す

(長押しすると連続表示に切り替わる)

液体洗剤・柔軟剤量の目安→(P.24、25)

液体洗剤または柔軟剤の使用量の目安を確認してください。



記載されていない場合は、洗剤メーカーにお問い合わせください

4 **▶▶** を押す (スタートボタンを押すと設定が記憶される)

スタート/一時停止

操作を終了する場合は、 **①** を押して電源を切ってください。

電源 切/入

自動投入の設定・解除 / 自動投入量の設定

液体洗剤または柔軟剤の自動投入を設定し、投入量を「標準」「少なめ」「多め」から選ぶことができます。

- 液体洗剤を手動投入するとき：液体洗剤の自動投入を解除します。
- 柔軟剤を手動投入するとき：柔軟剤の自動投入を解除します。
- 粉末洗剤、液体おしゃれ着用洗剤(液体中性洗剤)、漂白剤は自動投入できません。
手動投入口から投入してください。→(P.22、29)

1 **①** を押す (電源を入れる)

電源 切/入

2 液体洗剤を設定する

洗剤 を押す (押すたびに表示が切り替わる)



柔軟剤を設定したいときは、**柔軟剤** を押して、液体洗剤と同じ操作をしてください。

3 **▶▶** を押す (スタートボタンを押すと設定が記憶される)

スタート/一時停止

操作を終了する場合は、 **①** を押して電源を切ってください。

電源 切/入

液体洗剤・柔軟剤の補充について

タンク内の液体洗剤や柔軟剤の残量が少なくなったときは、点滅でお知らせします。液体洗剤や柔軟剤を補充してください。



液体洗剤タンク内の残量が少なくなっています。



液体洗剤・柔軟剤タンク内の残量が少なくなっています。



柔軟剤タンク内の残量が少なくなっています。

残量が少ない状態で放置すると、液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったり、固まったり分離したりして、溶け残りにより経路が詰まる原因になります。

手動投入(洗剤・漂白剤・柔軟剤)の使いかた

(洗濯1回分を手動投入口から投入する)

洗剤と漂白剤の投入口は同じです(左側)。
柔軟剤のみ投入口が異なります(右側)。

動画はこちら
(約2分半)



ご注意

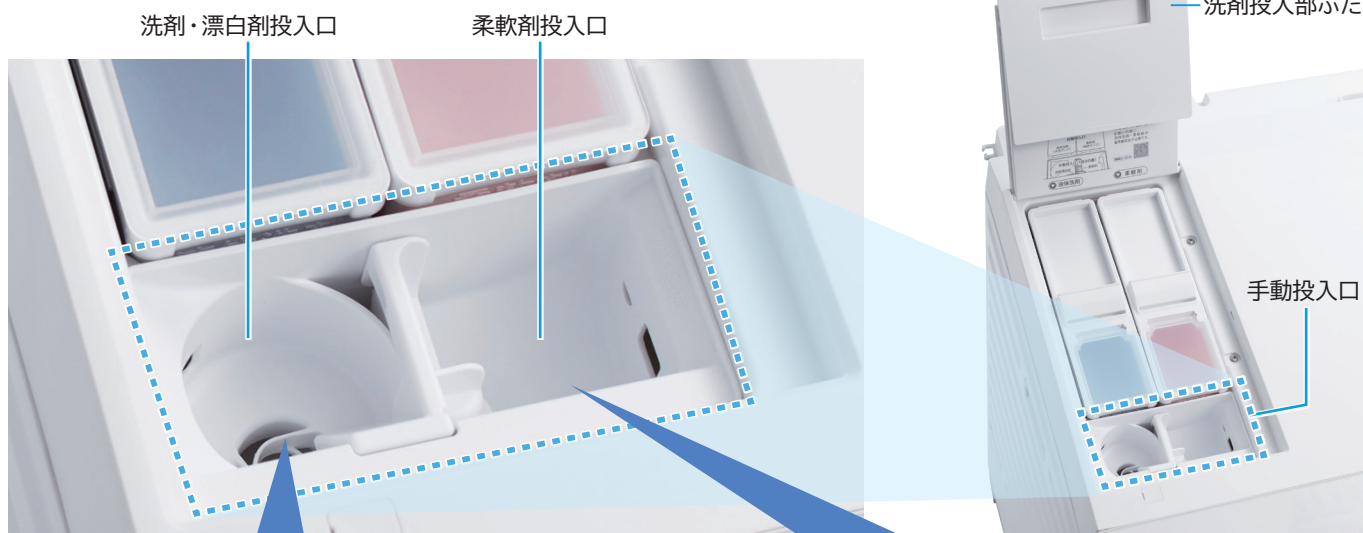
- 誤って手動投入口から自動投入タンクの洗剤を補充しないでください。
※ 運転中、多量の泡が発生して洗濯機が破損したり、排水口から水や泡があふれるおそれがあります。
- 塩素系漂白剤は手動投入口へ入れないでください。
漂白剤の種類→(P.23)

手動投入口から1回分の洗剤・漂白剤・柔軟剤を入れる

洗剤投入部ふたを開けてご使用ください。

洗剤・漂白剤・柔軟剤は洗濯ごとに「1回分の量」を入れてください。

使用量の目安→(P.24、25)

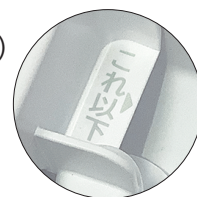


粉末 合成洗剤・漂白剤
液体 合成洗剤・漂白剤・石けん

- 溶けにくい洗剤は、水で溶かしてから入れる
- 固まりは、砕いてから入れる
- 粉石けん(天然油脂)は溶けにくいため使用しない
※ 水漏れや故障の原因になります。
- 予約運転時は液体石けんを使用しない
※ 詰まりや水漏れの原因になります。
- 粉末と液体の組み合わせで投入しない
液体洗剤と粉末漂白剤
粉末洗剤と液体漂白剤など

柔軟剤

- 表示に従って適量を入れる
※ 液面が「これ以下▷」(80mL以下)の表示を超えないように入れてください。
- 濃縮タイプなど流れにくいものは、同量の水で溶かしてから入れる
- 柔軟剤は固まりやすいため、入れたまま長時間放置しない
- 分離・固化したものは使わない



ドラムに直接入れて使うもの

- ジェルボール型洗剤
- タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤
- ビーズ仕上剤

洗濯機では使えないもの

- 重曹
故障の原因になります。
- 粉石けん(天然油脂)
溶け残りにより詰まりが生じ、水漏れの原因になります。

漂白剤の種類

漂白剤は、容器に記載されている使用量の目安および注意書きに従って、正しく使用してください。

液体洗剤を手動投入するときは漂白剤も液体をご使用ください。
洗剤と漂白剤の手動投入口は同じため、粉末と液体の組み合わせで投入すると固まる原因になります。
組み合わせ例) 粉末洗剤+粉末漂白剤、液体洗剤+液体漂白剤

酸化型	酸素系 (ワイドハイター、 ブライツSTRONGなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物には使えません。 白物に限り、お洗濯前のつけおき(短時間)に使えます。
還元型 (ハイドロハイター)	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、ワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。	

漂白剤・クエン酸などを使用したとき(乾燥前の注意点)

手洗い洗濯時、漂白剤などを使用した場合は、ニオイが残らない程度によくすすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、洗濯機の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

衣類の黒ずみ・黄ばみが気になるとき

- 洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちがわるくなります。
- 柔軟剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すたびに柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなります。

黄ばみを予防・除去したいときは、「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」をお試しください。→(P.52)

黒ずみ・黄ばみを落としたいときは、洗面器などを用いて下記をお試しください。

- ・3倍濃度の洗剤液に一晩つけおきしたあと、洗濯してください。
- ・白物は塩素系漂白剤または還元型漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけおき)してください。

ご注意 洗濯物を傷める場合もありますので、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の洗濯表示などを確認してください。
状態によっては元通りに直せない場合があります。

お願い ●ドア裏側の金属部、洗濯機外側のプラスチック部に、洗剤、漂白剤、柔軟剤が付着した場合は、湿った布ですぐにふき取ってください。
さびの発生や、破損の原因になります。
●運転中は洗剤投入部ふたを開けないでください。
水が飛び散るおそれがあります。

手動投入(洗剤・漂白剤・柔軟剤)の使いかた つづき


- 手動投入する場合は、操作パネルに表示された洗剤量に従って洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れてください。→(P.22)
漂白剤を使用するときは、続けて漂白剤を入れます。
- 柔軟剤を手動投入するときは「柔軟剤投入口」から入れてください。→(P.22)

手動投入時の運転の手順

洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた洗剤量が表示されます。

準備 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

自動投入を使用しない場合は設定を解除しておいてください。→(P.21)

1 コースを選び→(P.15)、 を押す

ドラムが回転して洗濯物の量を測定します。

洗濯物の量に合わせた洗剤量(目安)が表示されます。

洗剤 **0.8** 杯

洗剤量(目安)表示例：洗剤0.8杯

2 右表を参考に洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れる→(P.22)

洗剤量の表示から約1分後に運転がスタートします。

すぐに運転をスタートしたい場合は  を押してください。

残時間(目安)表示に切り替わり
運転がスタートします。

あと約 **1:30**

残時間(目安)表示例：1時間30分

洗剤量(目安)の再表示

洗い終了までの間に

 を押す

洗剤 **0.8** 杯

(押している間、洗剤量が表示されます)

約1分以内に洗剤を入れられなかった場合は、「一時停止」ボタンを押して、洗剤を入れたあと、再度「スタート」ボタンを押して運転を再開させてください。

運転終了後、洗濯物を取り出す

洗剤量(目安)表示

表の見かた(例)

水量30L に対する洗剤使用量が25mLの洗剤をお使いの場合
操作パネルの洗剤(目安)表示に「洗剤 0.8 杯」と表示されたときは、45mLを投入口に入れてください。

洗濯物の量(目安)	洗剤量(目安)表示
4~12kg	洗剤 1.1 杯
2~4kg	洗剤 0.8 杯
1~2kg	洗剤 0.6 杯
~1kg	洗剤 0.4 杯

「つけおき40℃」(標準・デリケート)設定、

~2kg	洗剤 1.2 杯
------	-----------------

「つけおき40℃」(標準・デリケート)コースは粉末合成洗剤専用コースです。
液体合成洗剤や液体中性洗剤では、黄ばみは除去されません。

洗剤・漂白剤・柔軟剤量

使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤の容器に記載されている使用量および注意書きに従って、正しく使用してください。

※ おしゃれ着コースでは、液体中性洗剤(毛・絹用)を使用してください。

(2023年11月現在)

合成洗剤							石けん (天然油脂)	漂白剤				柔軟剤								
粉末		液体			液体中性	液体		粉末	濃縮	普通		濃縮	普通							
水量30Lに対する洗剤使用量(容器の記載を確認)																				
18g	30g	10mL	25mL	30mL	40mL	45mL	8g	10g	20mL	40mL	7mL	10mL	16mL	20mL						
アタック	トッププラチナクリア	ナノックス	アタックZERO	アタック	トップクリアリキッド	アリエール	おしゃれ着用洗剤※ エメール・アクロン	液体石けん (ミヨシ)	極パワダー	ブライトSTRONG	ワイドハイターPRO 強力分解パウダー	ブライトSTRONG	ワイドハイター EXパワー	ワイドハイター	手間なしブライト	ふんわりソフラン	ソフラン	ハミング消臭実感	レノア	ハミング
46g	72g	24mL	60mL	72mL	44mL	49mL	11g	13g	22mL	44mL	19mL	24mL	40mL	48mL						
34g	54g	18mL	45mL	54mL	34mL	39mL	8g	10g	13mL	25mL	13mL	18mL	30mL	36mL						
26g	42g	14mL	35mL	42mL	28mL	33mL	6g	8g	12mL	23mL	11mL	16mL	24mL	30mL						
18g	30g	10mL	25mL	30mL	22mL	27mL	5g	7g	10mL	20mL	9mL	11mL	18mL	22mL						

お洗濯の前に

「40℃消臭コース」のとき

52g	84g	28mL	70mL	84mL	56mL	66mL	6g	8g	12mL	23mL	11mL	16mL	24mL	30mL
-----	-----	------	------	------	------	------	----	----	------	------	------	------	------	------

洗剤および洗濯物の量

- 洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、排水口から水や泡があふれるおそれがあります。
- おしゃれ着用洗剤(毛・絹用)は泡立ちやすいので、「おしゃれ着」「デリケート」コースをご使用ください。
- 表の洗濯物の量は、JIS(日本産業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
洗濯物の量は、最大洗濯容量の7~8割が適当です。
- 洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、上表を目安に入れてください。
(洗剤に付属のスプーンやキャップを使用する)
- 洗剤、柔軟剤、粉末漂白剤は溶けにくい銘柄(本表にない海外製など)があります。
事前に冷水での溶け具合を確認して、溶けにくい場合は投入しないでください。
- AIお洗濯動作時は、規定洗剤量の約1割減が洗剤量(目安)表示となるときがあります。

重曹は使用しないでください。故障の原因になります。

洗濯・洗▶乾・乾燥 運転の基本操作

(洗濯▶乾燥)

準備 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる ▶ つづいて下記操作を行ってください。

洗濯のみ



1 洗乾切替 を押して **洗濯** を選ぶ

2 でコースを選ぶ

標準	化繊	おしゃれ着	スチーム
すすぎ1回	手造り	消臭	除菌プラス
おいそぎ	柔らか	毛布	槽洗浄
省エネ	デリケート	ナイト	槽乾燥

- ・ 選択中のコースが点滅します。
- ・ 各コースの説明→(P.28、36～37、39～45)

3 設定内容を確認する

- 自動投入表示を確認する→(P.21)
 - 洗い・すすぎ・脱水の設定を変える→(P.32)
 - 水温を上げて洗う(温水コース)→(P.52～55)
- 組み合わせてできる設定内容→(P.28～29)
- 設定を変更しないときは→手順4へ

4 を押す (約1分後に運転がスタート)

液体洗剤や柔軟剤が

自動投入の場合

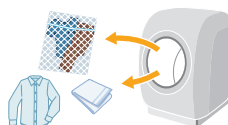
→約1分後に運転スタート

手動投入の場合

→表示された洗剤量(目安)の洗剤を1分以内に
手動投入口に入れる→(P.22)
洗剤量(目安)の一覧→(P.24)

5 運転終了 (終了音でお知らせ)

- 1 洗濯物を取り出す
- 2 ドアを閉め、水栓を閉める



洗濯から

1 洗乾切替 を押して **洗▶乾** を選ぶ

2 でコースを選ぶ

標準	化繊	おしゃれ着	スチーム
すすぎ1回	手造り	消臭	除菌プラス
おいそぎ	柔らか	毛布	槽洗浄
省エネ	デリケート	ナイト	槽乾燥

- ・ 選択中のコースが点滅します。
- ・ 化繊は「45分」「60分」から選べます。
- ・ 各コースの説明→(P.28、36～39、42～46)

3 設定内容を確認する

- 自動投入表示を確認する→(P.21)
 - 洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定 (時間・回数・仕上げ具合など) を変更する→(P.32～35)
 - 水温を上げて洗う(温水コース) →(P.52～55)
- 組み合わせてできる設定内容 →(P.28～29)

- 乾燥時間を変更する→(P.50)
お買い上げ時の設定は「自動」です

例) 乾燥時間を30分に設定する

乾燥 を押して「30分」に設定する

→「自動」以外には時間が選べないコースも
あります。

設定を変更しないときは→手順4へ

乾燥まで



4 を押す

スタート/一時停止

(約1分後に運転がスタート)

液体洗剤や柔軟剤が

自動投入の場合

→約1分後に運転スタート

手動投入の場合


→表示された洗剂量(目安)の洗剤を1分以内に

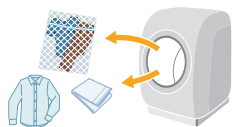
手動投入口に入れる→(P.22)

洗剂量(目安)の一覧→(P.24)

5 運転終了

(終了音でお知らせ)

- 1  **高温** が消灯したら洗濯物を取り出す
乾燥後はシワをふせぐため早めに取り出して
ください。



- 2 ドアを閉め、水栓を閉める

乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つなら
ふんわりガード→(P.35)

乾きがわるいときなど追加で乾燥したいときは
乾燥のみで使う→(P.49、50)

乾燥のみ



- 1  を押して **乾燥** を選ぶ

- 2   でコースを選ぶ



- ・選択中のコースが点滅します。
- ・各コースの説明→(P.28、36、38、43~50)

- 3 **乾燥時間を変更する**→(P.50)

「標準」コースのみ変更できます

例) 乾燥時間を30分に設定する

乾燥 を押して「30分」に設定する

→「自動」以外は時間が選べないコースもあります。


乾燥時間を変更しないときは→手順4へ

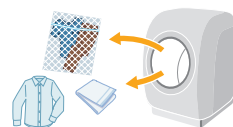
- 4  を押す (約1分後に運転がスタート)

スタート/一時停止

5 運転終了

(終了音でお知らせ)

- 1  **高温** が消灯したら洗濯物を取り出す
乾燥後はシワをふせぐため早めに取り出してください。
・電源が切れる前でも取り出せます。
→(P.13)



- 2 ドアを閉め、水栓を閉める

乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つなら
ふんわりガード→(P.35)

運転コース一覧表

下記の内容を目安に運転コースを選んだり、機能を組み合わせてご使用ください。

洗濯の種類	運転コースの種類 <small>参照ページ</small>	できること・やりたいこと	洗濯物の種類	洗濯物の容量 (上限)
洗濯 	標準 →(P.36)	ふだんの洗濯物を洗濯する 	・パジャマ・肌着・ワイシャツなど	12kg
	すすぎ1回 →(P.37)	すすぎ1回の専用洗剤で、節水や時短で洗濯する 	・ふだんの洗濯物	12kg
	おいそぎ →(P.37)	軽い汚れを短時間に洗濯する 	・パジャマ・肌着など	6kg
	手造り →(P.39)	お好みの時間や回数で洗濯する 	・ふだんの洗濯物	12kg
	柔らか →(P.39)	タオルなどを肌ざわりよくして柔らかく仕上げる 	・タオルなど	4.5kg
	デリケート →(P.40)	 表示のあるデリケートな衣類を洗う 	・ランジェリー・ストッキングなど	3kg
	おしゃれ着 →(P.40)	 Ⓟ表示のある衣類を形くずれを抑えながら洗う 	・スカート・セーターなど	3kg
	40℃消臭 →(P.42)	水温40℃で高濃度の洗濯液を使ってしっかり洗い、衣類についたニオイや部屋干し臭を抑える 	・ふだんの洗濯物	2kg
毛布 →(P.43)	毛布や掛け布団などを洗濯する 	・毛布(アクリルまたはポリエステル) ・掛け布団 ・ベッドパッドなど	6kg 1枚(1.4kg) 2枚(1kg)	
洗・乾 	標準 →(P.36)	ふだんの洗濯物を洗濯～乾燥する 	・パジャマ・肌着・ワイシャツなど	6kg
	すすぎ1回 →(P.37)	すすぎ1回の専用洗剤で、節水や時短で洗濯～乾燥する 	・ふだんの洗濯物	6kg
	省エネ →(P.38)	ふだんの洗濯物を洗濯し、電気の使用量を抑えて乾燥する 	・ふだんの洗濯物	6kg
	化繊45分 →(P.38)	化繊1kgの衣類を短時間で洗濯～乾燥する 	・化繊の洗濯物	1kg
	化繊60分 →(P.38)	化繊2kgの衣類を洗濯～乾燥する(混紡は1kgまで)	・化繊の洗濯物	2kg
	手造り →(P.39)	お好みの時間や回数で洗濯～乾燥する 	・ふだんの洗濯物	6kg
	40℃消臭 →(P.42)	水温40℃で高濃度の洗濯液を使ってしっかり洗い、衣類についたニオイや部屋干し臭を抑えて乾燥する 	・ふだんの洗濯物	2kg
	毛布 →(P.43)	毛布を洗濯～乾燥する 	・毛布(アクリルまたはポリエステル)	3.6kg
	ナイト →(P.46)	運転の音を抑えて洗濯～乾燥する 	・ふだんの洗濯物	4.5kg
乾燥 	標準 →(P.36)	ふだんの洗濯物を乾燥する 	・パジャマ・肌着・ワイシャツなど	6kg
	省エネ →(P.38)	電気の使用量を抑えて乾燥する 	・ふだんの洗濯物	6kg
	毛布 →(P.43)	毛布を乾燥する 	・毛布(アクリルまたはポリエステル)	3.6kg
	ナイト →(P.46)	運転の音を抑えて乾燥する 	・ふだんの洗濯物	4.5kg
	スチームアイロン →(P.47)	乾いた衣類(4枚程度)のシワを伸ばす 	・ブラウスなど(4枚程度)	1kg
	除菌清潔プラス →(P.48)	温風を吹きつけて除菌・消臭、ウイルスを抑制する 	・スーツ・ぬいぐるみなど	1kg

ご注意 ● AIお洗濯設定時は、洗い時間や回数などの変更をせずにご使用ください。(変更すると、「AIお洗濯」が解除されます)
また、自動投入の洗剤量を「多め」「少なめ」に設定していても、AIお洗濯中は自動測定され、適量が投入されます。

組み合わせることができる機能													「○」: 組み合わせ可 「-」: 組み合わせ不可 容量は上限	
AIお洗濯 ※1 →(P.56)	液体洗剤・ 柔軟剤 自動投入 ※2 →(P.20)	洗い 時間変更 →(P.32)	すすぎ 回数変更 →(P.32)	脱水 時間変更 →(P.32)	乾燥 時間変更 →(P.50)	ナイアガラ すすぎ ※3 →(P.51)	「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」※4 →(P.52~55)					予約 →(P.57)		
							温水自動	30℃	40℃	40℃つけおき	60℃除菌			
○	○	○	○	○	-	○	○	○	○6kg	○2kg	○2kg	○		
AIお洗濯設定時は「-」: 組み合わせ不可			AIお洗濯設定時は「-」: 組み合わせ不可											
-	○	○	○ 注水ありなし	○	-	-	○	-	-	-	-	○		
-	○	○	○	○	-	-	○	-	-	-	-	○		
-	○	○	○	○	-	-	○	-	-	-	-	○		
-	○	-	○	○	-	-	-	-	○2kg	○2kg	-	-		
-	○ 柔軟剤のみ自動投入	○	○	○	-	-	-	○2kg	-	-	-	-		
-	○	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	○		
-	○	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	○		
○	○	○	○	-	○	○	○	○	○6kg	○2kg	○2kg	○		
AIお洗濯設定時は「-」: 組み合わせ不可			AIお洗濯設定時は「-」: 組み合わせ不可											
-	○	○	○ 注水ありなし	-	-	-	○	-	-	-	-	○		
-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	○		
-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-		
-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-		
-	○	○	○	-	○	○	○	-	-	-	-	○		
-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	○		
-	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	○		
-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○		
-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○		

使いかた

組み合わせず単独で使用する機能です。

- ※1 AIお洗濯: 洗いかたや運転時間・すすぎ回数などを自動で制御する機能です。
- ※2 液体洗剤・柔軟剤自動投入: 洗濯のたびに液体洗剤や柔軟剤を自動で投入します。
- ※3 ナイアガラすすぎ: 2種類のシャワーと高速回転で、繊維の奥まですすぎます。
- ※4 「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」: 水温を上げ、汚れを落としやすくして洗います。

洗い・すすぎ・脱水・乾燥 所要時間の目安

洗濯、洗▶乾(洗濯～乾燥)、乾燥運転するとき(P.26～27)、運転終了までにかかる所要時間の目安一覧表です。設定できる洗い時間やすすぎ回数、脱水時間、乾燥時間や運転内容も確認できます。

色の枠内は、標準設定の内容です。その他は各ボタンで切り替えができる内容です。

洗濯の種類	運転コースの種類 参照ページ	洗い時間※5	すすぎ回数※6			
			1回目	2回目	3回目	4回目
洗濯 	標準 →(P.36) ナイアガラすすぎ設定時→	12分 6、9、12、15、25分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	—
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回			
	すすぎ1回 →(P.37)	12分 6、9、12、15、25分	シャワーすすぎ	シャワーすすぎ	シャワーすすぎ※3	ためすすぎ
	おいそぎ →(P.37)	6分 6、9分	ためすすぎ	—	—	—
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回			
	手造り →(P.39)	12分※1 6、9、12、15、25分	ためすすぎ※1	ためすすぎ※1	—	—
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回、ナイアガラすすぎ			
	柔らか →(P.39)	12分 6、9、12、15分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	—
	デリケート →(P.40)	15分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	—
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回			
おしゃれ着 →(P.40)	9分 6、9分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	—	
		「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～3回				
40℃消臭 →(P.42)	60分	シャワーすすぎ	注水すすぎ	—	—	
毛布 →(P.43)	20分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	—	
洗▶乾 	標準 →(P.36) ナイアガラすすぎ設定時→	12分 6、9、12、15、25分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	—
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回			
	すすぎ1回 →(P.37)	12分 6、9、12、15、25分	シャワーすすぎ	シャワーすすぎ	シャワーすすぎ※3	ためすすぎ
	省エネ →(P.38) ナイアガラすすぎ設定時→	12分 6、9、12、15、25分	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	—
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回			
	化繊45分 →(P.38)	6分	ためすすぎ	—	—	—
	化繊60分 →(P.38)	6分	ためすすぎ	—	—	—
	手造り →(P.39)	12分※1 6、9、12、15、25分	ためすすぎ※1	ためすすぎ※1	—	—
			「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回、ナイアガラすすぎ			
	40℃消臭 →(P.42)	60分	シャワーすすぎ	注水すすぎ	—	—
毛布 →(P.43)	20分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	—	
ナイト →(P.46)	12分 6、9、12、15、25分	シャワーすすぎ	シャワーすすぎ	ためすすぎ	—	
		「ためすすぎ」または「注水すすぎ」1～4回				
乾燥 	標準 →(P.36)	—	—	—	—	—
	省エネ →(P.38)	—	—	—	—	—
	毛布 →(P.43)	—	—	—	—	—
	ナイト →(P.46)	—	—	—	—	—
	スチームアイロン →(P.47)	—	—	—	—	—
	除菌清潔プラス →(P.48)	—	—	—	—	—

脱水時間※7	乾燥時間	所要時間の目安 (実際の時間と異なります)
--------	------	--------------------------

4分	—	約34分
1～9分	—	約51分
4分	—	約32分
1～9分	—	約24分
1分	—	約24分
1～9分	—	約43分
4分※1	—	約43分
1～9分	—	約65分
30分※2	—	約65分
2分	—	約44分
1～3分	—	約44分
2分	—	約45分
1～7分	—	約45分
4分	—	約90分
4分	—	約90分
1～9分	—	約76分

自動※4	自動	1時間～7時間
	30、60、90分、自動	
自動※4	自動	1時間～7時間
自動※4	自動	1時間～8時間
自動※4	25分	45～75分
	25、35、45、55分	
自動※4	40分	60～90分
	40、50、60、70分	
自動※4	自動	1時間～7時間
	30、60、90分、自動	
自動※4	自動	2時間～7時間
	30、60、90分、自動	
自動※4	自動	2時間～4時間
自動※4	自動	1時間～7時間

—	自動	30分～6時間
	30、60、90分、自動	
—	自動	1時間～7時間
—	自動	1時間～3時間
—	自動	1時間～6時間
—	30分	30分
—	130分	130分※8

所要時間の目安について

- 所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と表内の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の種類や量、排水条件などにより異なります)
- 所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 残時間は1分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、増減する場合があります。
乾燥運転中に残時間が「10分」、「20分」と点滅表示されてから1～2時間変わらない場合がありますが、異常ではありません。
- 洗濯物の量や種類によっては、洗濯物の絡まりなどにより乾燥時間が長くなる場合があります。
- 前回運転したときの水道水圧が低い場合には、運転開始直後の残時間が長くなる場合があります。
- 水圧や水栓の開き具合によって、運転開始直後に残時間表示が増減する場合があります。

コースの内容について

- 電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。
(洗濯の「標準」「おいそぎ」「すすぎ1回」「手造り」「柔らか」コース、洗▶乾の「標準」「すすぎ1回」「手造り」コースの場合)
- 「洗い」行程終了後は、コース内容は変更できません。
- スタートしたあと、コースの切り替えはできません。
一度電源を切ってから行ってください。
- 泡の発生を抑制するために、「洗い」動作中に一時排水し、注水を行う場合があります。
- 洗濯運転の最終脱水後、「ほぐし脱水」を追加で約2分行います。
(「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「手造り」コース)

- ※1 「手造り」コースの初期状態を表しています。
- ※2 「柔らか」コースは、脱水運転中に温風が出ます。
(タオルなどのごわつきを抑えるためです)
乾燥できない洗濯物は運転しないでください。→(P.16)
お洗濯キャップを使用しないでください。
- ※3 濃縮洗剤(すすぎ1回専用洗剤)をお使いの場合は行いません。
- ※4 脱水時間は変更できませんが、乾燥運転時に高速脱水を行います。高速脱水は、洗濯脱水行程より高回転になります。
高回転の時間は、10～40分間程度です。
- ※5 洗濯の「毛布」「デリケート」「温水」コース、および洗▶乾コースは洗いなしに設定できません。
- ※6 洗濯の「すすぎ1回」「毛布」「40℃消臭」コース、および洗▶乾コースはすすぎなしに設定できません。
- ※7 洗濯「柔らか」コース、および洗▶乾コースは脱水なしに設定できません。
- ※8 低温時には所要時間が約10分長くなります。

シャワーすすぎ：水をためずにシャワーをかけながらすすぎ、同時に脱水します。
ためすすぎ：水をためてドラムを回転させながら洗剤をもみ出します。
注水すすぎ：水をためて注水しながら排水を繰り返し、ドラムを回転させて洗剤をもみ出します。

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定(時間・回数) (脱水のみ運転など)

洗い・すすぎ・脱水の設定を変更して運転する

洗い・すすぎ・脱水の設定を個別に変更したり、それぞれを組み合わせで運転することができます。設定内容は記憶されないため、よく使う運転については「手造り」に登録すると便利です。→(P.39)

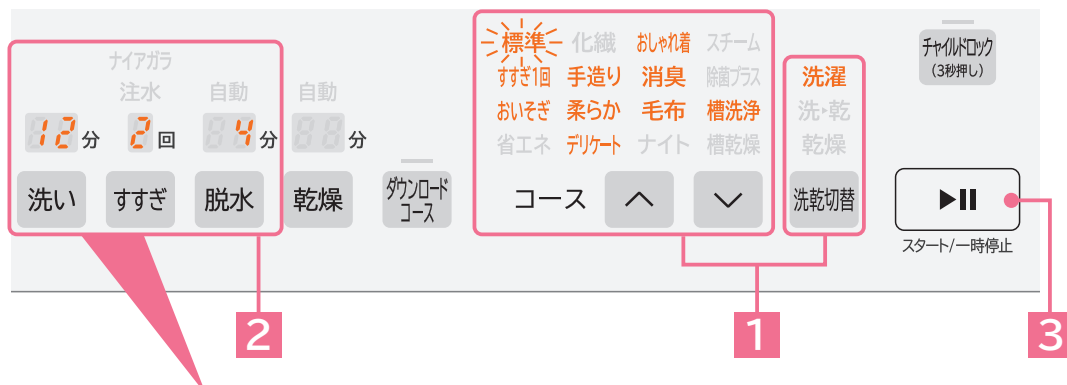
ご注意 コースによっては変更できない場合があります。
(例:「洗▶乾」運転時、脱水時間は自動で設定されるため変更できません)

準備 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗乾切替 を押して 洗濯 または 洗▶乾 を選び、**↑** **↓** で運転コースを選ぶ
洗い・すすぎ・脱水の設定を変更できる運転コースの種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)

2 洗い・すすぎ・脱水 を押して運転時間や脱水回数を変更する(下表参照)
押すたびに運転時間や脱水回数が変わります。(運転コースによっては変更できない設定もあります)

3 **▶||** を押す(設定した運転がスタート)
スタート/一時停止
運転終了後、洗濯物を取り出す



運転内容	操作ボタン	設定可能な時間 ^{※1} や回数 ボタンを押すたびに下記順に変更できます。
洗い	洗い	▶ 6分 → 9分 → 12分 → 15分 → 25分 → 無表示 ^{※3} 排水後、停止します。
すすぎ	すすぎ	▶ 1回 → 注水1回 → 2回 → 注水2回 → 3回 → 注水3回 → 4回 → 注水4回 → ナイアガラ4回 → 無表示 ^{※3} 注水点灯なし:すすぎ(標準的な通常のすすぎ) 注水点灯あり:注水すすぎ(しっかりすすぎたいときに) ナイアガラ:ナイアガラすすぎ(繊維の奥まで徹底的にすすぎたいときに)
脱水 ^{※2} (「洗濯」運転のみ)	脱水	排水後、脱水運転します。 ▶ 1分 → 2分 → 3分 → 4分 → 5分 → 6分 → 7分 → 8分 → 9分 → 無表示

※1 片寄り直しや排水などにより、設定時間よりも長く表示されることがあります。

※2 「洗濯」運転の場合のみ、脱水具合(しっかり、弱め)を選ぶこともできます。「洗▶乾」運転では選べません)→(P.34)

※3 「洗▶乾」運転の場合、「無表示」は表示されません。

・仕上げ具合など)を変更する

洗い・すすぎ・脱水のみで個別に運転する

例えば、洗濯後にもう少し脱水だけしたいといったシーンなどで使うことができます。お好みの設定を「手造り」に登録して使うこともできます。→(P.39)

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して **洗濯** を選び、  で **標準** を選ぶ

洗濯運転の「標準」「おいそぎ」「手造り」「おしゃれ着」コースでお使いいただけます。

2

洗い・すすぎ・脱水 のいずれかを押して個別の運転内容のみ表示させる

例) 脱水のみ行いたいときは、洗い時間やすすぎ回数を無表示にします。

排水のみを行いたいときは、脱水のみを1分に設定してください。(排水して脱水を行う)

3

 を押す (設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

運転終了後は、運転した内容に応じて、後の作業を行ってください。

洗濯のりを使った洗濯のしかた

使用できる洗濯のりは、化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)と表示されているものに限りです。

事前に成分表示を確認し、化学合成のり以外は使用しないでください。(故障の原因)

- 洗濯のりの容器に表示されている分量を目安にしてください。ドラム式は、水の使用量が少ないため、若干硬めに仕上がることがあります。気になる場合は、少なめに入れてください。
- のり付けするときは、温水コースや乾燥運転を使う設定にしないでください。
- 洗剤、柔軟剤は入れません。自動投入が設定されている場合は、解除してください。→(P.21)

準備

① 電源を入れて、脱水のみ「1分」で運転する(脱水終了後、電源が切れる)

② 洗濯のりを1L程度の水で薄める(洗面器などを用いて薄める)

③ 電源を入れて、水栓を開ける

④ のり付けする洗濯物(1.5kg以下)を入れて、ドアを閉める

洗濯物の量と重さの目安→(P.18)

1

① 洗乾切替 を押して **洗濯** を選び、  で **標準** を選ぶ

② 洗い「6分」、脱水「1分」に設定し、 を押す(運転がスタート)

③ 給水が始まったら  を押して、一時停止する

スタート/一時停止

2

① 手動投入部の洗剤・漂白剤投入口に、薄めた洗濯のりをあふれないようにゆっくり投入する

②  を押す(運転が再スタート)

スタート/一時停止

③ 運転終了後、洗濯物を取り出して、ドアを閉める

のり付け運転後、ドラムに付いたのりを洗う

洗剤、柔軟剤、洗濯物は入れずに **洗濯** 運転の「標準」コース、洗い「25分」、すすぎ「3回」、脱水「4分」で運転してください。運転終了後、糸くずフィルターをお手入れしてください。→(P.68)

使
い
か
た


洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定(時間・回数・仕上げ具合など)を

脱水具合を調節する (「洗濯」コースのみ設定可能です)

洗濯物の脱水ジワは、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
 運転開始前に調節してください。


設定できないコース

「柔らか」「デリケート」「おしゃれ着」「毛布」コース

1  を押す (電源を入れる)




2 **洗い** を3秒以上押す


受付音が鳴り、3秒以上押し続けるとお知らせ表示部に数字が表示されます。

3 **洗い** を押す 

押すたびに「洗い」ボタンの上の表示が切り替わります。

脱水「1分」は、「しっかり」が設定できません。

	ふつう	お買い上げ時
	しっかり	脱水が足りないとき 干す時間を短くしたいとき
	弱め	脱水ジワが気になるとき

4  を押す (スタートボタンを押すと設定が記憶される)

操作を終了する場合は、 を押して電源を切ってください。

乾き具合を調節する (「洗▶乾」「乾燥」コースのみ設定可能です)

乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
 運転開始前に調節してください。


設定できないコース

「毛布」「化繊」「スチームアイロン」「除菌清潔プラス」コース、「洗▶乾」「乾燥」運転の「30/60/90分」




1  を押す (電源を入れる)


2 **洗い** を3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けるとお知らせ表示部に数字が表示されます。

3 **乾燥** を押す 

押すたびに「乾燥」ボタンの上の表示が切り替わります。

	ふつう	お買い上げ時
	しっかり	乾きがわるい (乾きムラが多い)とき
	弱め	乾き過ぎるとき (湿り気がやや多くなります)

4  を押す (スタートボタンを押すと設定が記憶される)

操作を終了する場合は、 を押して電源を切ってください。

変更する つづき

乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ (ふんわりガード)

(「洗>乾」「乾燥」コースのみ設定可能です)

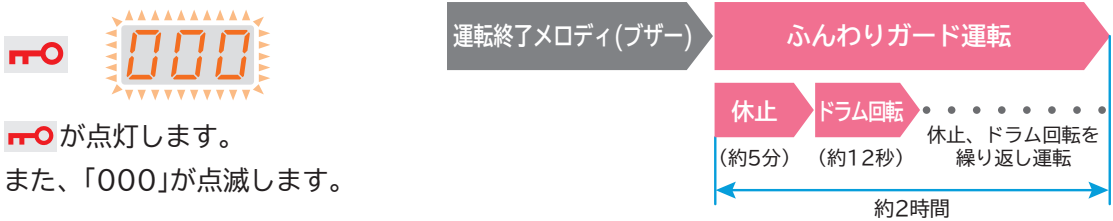
乾燥終了後、洗濯物を取り出すまでドラムを回転させ、ふんわり感を保ちます。
(最長約2時間)ふんわりガード運転中は、ドアがロックされているため、一時停止ボタンを押してからドアを開けてください。

設定できないコース

「毛布」「除菌清潔プラス」コース

ふんわりガード運転の内容

12秒間のドラムの回転動作を5分間隔で約2時間運転します。「一時停止」ボタンを押した時点で、ドアのロックを解除し終了します。

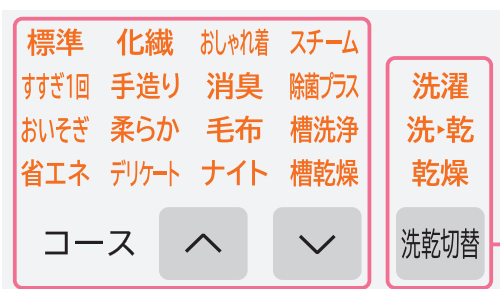


- 1** を押す (電源を入れる)
電源 切/入
- 2** **乾燥** を3秒以上押す
受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。
設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (お買い上げ時)	「ピー」音で お知らせします
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします
- 3** を押す (電源を切る)
電源 切/入

使
い
か
た

洗濯・洗▶乾・乾燥の運転コースを使う



基本の操作

1 運転の種類を選ぶ

2 運転コースを選んで設定し、運転スタートする

標準 (洗濯・洗▶乾・乾燥)

ふだんの洗濯物を洗濯、洗濯～乾燥、乾燥したいときは、「標準」コースをおすすめします。
組み合わせで使える機能→(P.28～29)

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替を押して洗濯・洗▶乾・乾燥いずれかを選び、 で標準を選ぶ

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)

「洗濯」運転の場合

AIお洗濯機能を使って自動制御に運転をおまかせしたいとき→(P.56)

洗い・すすぎ・脱水の設定を変更して運転するとき→(P.32)

ナイアガラすすぎを使うとき→(P.51)

「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」を使うとき→(P.52～55)

予約運転を使うとき→(P.57)

「洗▶乾」運転の場合

AIお洗濯機能を使って自動制御に運転をおまかせしたいとき→(P.56)

洗い・すすぎの設定を変更して運転するとき→(P.32)

乾燥時間を変更して運転するとき→(P.50)

ナイアガラすすぎを使うとき→(P.51)

「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」を使うとき→(P.52～55)

予約運転を使うとき→(P.57)

「乾燥」運転の場合

乾燥時間を変更して運転するとき→(P.50)

2

1 を押す(設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

「洗濯」「洗▶乾」運転の場合

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

すすぎ1回（洗濯・洗・乾）



すすぎ1回推奨の洗剤で、節水や時短運転したいときは、「すすぎ1回」コースをおすすめします。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して **洗濯** または **洗・乾** を選び、 で **すすぎ1回** を選ぶ

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)

洗い・すすぎ・脱水の設定を変更して運転するとき→(P.32)

温め自動を使うとき→(P.54)

予約運転を使うとき→(P.57)

2

1 を押す (設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

おいそぎ（洗濯）

軽い汚れを短時間に洗濯したいときにおすすめです。
洗濯運転のみのコースです。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して **洗濯** を選び、 で **おいそぎ** を選ぶ

洗い・すすぎ・脱水の設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)

洗い・すすぎ・脱水の設定を変更して運転するとき→(P.32)

温め自動を使うとき→(P.54)

予約運転を使うとき→(P.57)

2

1 を押す (設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す



洗濯・洗▶乾・乾燥の運転コースを使う つづき

省エネ (洗▶乾・乾燥)

ふだんの洗濯物を洗濯し、電気の使用量を抑えて乾燥します。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して 洗▶乾 または 乾燥 を選び、  で 省エネ を選ぶ
設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)
予約運転を使うとき→(P.57)

2

1  を押す (設定した運転がスタート)
スタート/一時停止

「洗▶乾」運転の場合

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる
洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

化繊45分／60分 (洗▶乾)

化繊45分コース:化繊1kgの衣類を短時間で洗濯～乾燥するコースです。

化繊60分コース:化繊2kgの衣類を洗濯～乾燥するコースです。(混紡は1kgまで洗濯～乾燥できます)

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して 洗▶乾 を選び、  で 化繊 を選ぶ

残時間表示部に  →  の順に表示されます。

設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)
乾燥時間は10分刻みで変更ができ、運転時間も延長されます。

2

1  を押す (設定した運転がスタート)
スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる
洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

お願い

化繊などの乾きやすいものは、乾燥終了後、早めに取り出してください。
(化繊は、熱で繊維が縮むことがあります)

手造り (洗濯・洗・乾)

洗い時間、すすぎ回数、脱水時間をお好みに合わせて設定できるコースです。
一度運転すると、設定した内容は記憶されるので、次回以降「手造り」コースを選べば、同じ設定で運転することができます。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗乾切替 を押して 洗濯 または 洗・乾 を選び、  で 手造り を選ぶ

2 洗い ・ すすぎ ・ 脱水 ・ 乾燥 を押して運転時間や脱水回数を変更する

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)


洗い・すすぎ・脱水※1の設定を変更して運転するとき→(P.32)

乾燥時間を変更して運転するとき→(P.50)

温め自動を使うとき→(P.54)

予約運転を使うとき→(P.57)

※1「洗・乾」運転の場合、脱水の時間の変更はできません。

3 1  を押す (設定した内容が登録され、運転がスタート)

スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

使
い
か
た

柔らか (洗濯)

脱水運転中に温風を吹きかけて、タオルなどを肌ざわりよくして柔らかく仕上げます。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる


1 洗乾切替 を押して 洗濯 を選び、  で 柔らか を選ぶ

洗い・すすぎの設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)

洗い・すすぎの設定を変更して運転するとき→(P.32)

温め自動を使うとき→(P.54)

予約運転を使うとき→(P.57)

2 1  を押す (設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)


2 運転終了後、洗濯物を取り出す

●乾燥できない洗濯物は一緒に洗濯しないでください。

●お洗濯キャップ(別売り部品)は使用できません。

洗濯・洗▶乾・乾燥の運転コースを使う つづき

デリケート (洗濯)

 表示のある衣類や、ランジェリー、ストッキングなどをやさしく洗います。水をたっぷり使って洗うコースです。

洗濯できるもの

洗濯表示



この洗濯表示があっても、洗えないものがあります。→(P.16)

容量

3kg以下

使用する洗剤

液体中性洗剤または液体合成洗剤

使用できない洗剤もありますので、洗剤の容器に記載されている内容を確認してください。

ご注意 粉末洗剤は使用しないでください。溶け残りの原因になります。

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して **洗濯** を選び、  で **デリケート** を選ぶ

すすぎ・脱水の設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)

すすぎ・脱水の設定を変更して運転するとき→(P.32)

「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」を使うとき→(P.52~55)

2

1  を押す(設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

液体洗剤専用コースのため、漂白剤を使用するときは液体をご使用ください。

(液体洗剤+粉末漂白剤の組み合わせは、固まることによる水漏れの原因)

液体漂白剤は手動投入口の「洗剤・柔軟剤投入口」から入れる

液体洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

おしゃれ着 (洗濯)

ドラムをほとんど回転させずに、洗濯物の形くずれを抑えながらやさしく洗います。

また、「脱水」のみの設定もできます。

液体洗剤の自動投入が設定されているときは、自動で解除されます。液体おしゃれ着用洗剤(液体中性洗剤)を手動投入してください。

洗濯できるもの

洗濯表示



ウール、カシミアなどのセーター、カーディガン類

スーツ、ジャケット(ウオッシュャブル)、スラックス、スカート、学生服類

ブラウス、ワンピース、シャツ、ランジェリー類



容量

3kg以下

使用する洗剤

液体おしゃれ着用洗剤(液体中性洗剤)

ご注意 粉末洗剤は使用しないでください。溶け残りの原因になります。

洗濯できないもの

洗濯表示



表示のものは、洗濯機で洗濯できません。

→(P.16)

- 衣類の形くずれを抑える目的で脱水を弱めにしているため、セーターなど水を含みにくい衣類では、脱水ムラが生じる場合があります。
- 水を含みやすい衣類は1枚だけで洗うと洗濯物の片寄りが大きくなります。ほかの洗濯物を2、3枚追加して洗ってください。

衣類の干しかた

シャツやスラックスなどは、シワを伸ばし形を整えてハンガーにかけて干してください。ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてご使用ください。
ニットなどは、形を整えて平干ししてください。
平干し用のネットや木製以外の風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



衣類が縮んだとき

素材、織りかた、厚さ、形態によって水につけるだけで縮むものもあります。洗濯表示、素材表示を確認してください。

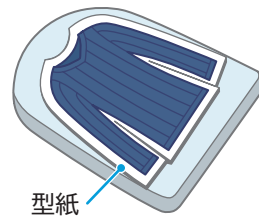
縮みや形くずれの直しかた

ウールは縮みやすい衣類です。もし縮んだ場合は、次の方法である程度元のサイズに戻ることがあります。洗濯後、縮んでしまったときのために元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ形を整えます。



スチームをたっぷりあてたあと、洗濯前に取っておいた型紙に合わせて元の形に伸ばし、形を整えます。



準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して **洗濯** を選び、**↑** **↓** で **おしゃれ着** を選ぶ

洗い・すすぎ・脱水の設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)
洗い・すすぎ・脱水の設定を変更して運転するとき→(P.32)
液体洗剤の自動投入が設定されているときは、自動で解除されます。

2

1 **▶||** を押す(設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

2 **液体おしゃれ着用洗剤(液体中性洗剤)**を「洗剤・漂白剤投入口」から**0.7杯**入れる→(P.22)

漂白剤を使用するときは液体をご使用ください。
(液体洗剤+粉末漂白剤の組み合わせは、固まることによる水漏れの原因)
液体漂白剤は手動投入口の「洗剤・柔軟剤投入口」から入れる
液体洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

3 運転終了後、洗濯物を取り出す

洗濯・洗▶乾・乾燥の運転コースを使う つづき

40℃消臭 (洗濯・洗▶乾)

水温40℃で高濃度の洗剤液を使ってしっかり洗い、衣類についたニオイや部屋干し臭を抑えます。
→(P.52~53)

色落ちするものは分け洗いしてください。

洗濯できるもの

洗濯表示

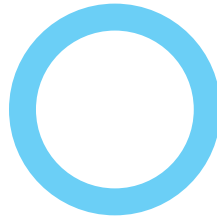


容量

2kg以下

使用する洗剤

粉末または液体合成洗剤



衣類の量、汚れ、洗剤の種類などによって効果は異なります。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して **洗濯** または **洗▶乾** を選び、 で **消臭** を選ぶ

消臭 を選ぶと「水温」表示部に40℃と表示されます。

脱水の設定を変更([洗濯]運転のみ)して運転するとき→(P.32)

乾燥時間を変更([洗▶乾]運転のみ)して運転するとき→(P.50)

予約運転を使うとき→(P.57)



2

1 を押す(設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

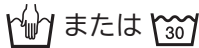
毛布 (洗濯・洗・乾・乾燥)



毛布など大物の洗濯物を傷めず洗い上げます。
洗濯表示のないもの、防水性のものは洗わないでください。
毛布、掛け布団、ベッドパッド、カーテンなどを洗うときは、
「毛布」コース以外では運転しないでください。洗濯物を傷める原因になります。

洗濯できるものを確認

洗濯表示



または



使用する洗剤

液体合成洗剤

粉末洗剤は使用しないでください。溶け残るおそれがあります。

	毛布	掛け布団
素材	化繊(アクリルまたはポリエステル)、綿	詰め物素材が化繊100%
洗濯表示		詰め物素材が羽毛の場合 または
サイズ	ダブルサイズ : 1枚(6kg以下) シングルサイズ : 4枚(1枚当たり1.5kg以下) 	掛け布団 シングルサイズ : 1枚(1.4kg以下) 肌掛け布団 シングルサイズ : 2枚(1枚当たり0.5kg以下)
洗濯できないもの	●羊毛(ウール)やカシミア素材のもの ●電気毛布	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー素材が絹のもの

※洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

洗濯～乾燥できるものを確認

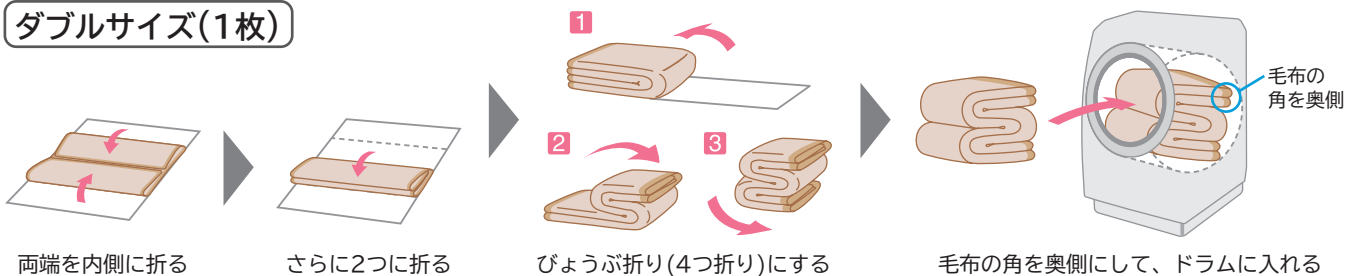
	毛布
素材	化繊(アクリルまたはポリエステル)
洗濯表示	
サイズ	ダブルサイズ : 1枚(3.6kg以下) シングルサイズ : 2枚(1枚当たり1.5kg以下)
洗・乾できないもの	●電気毛布

洗濯・洗▶乾・乾燥の運転コースを使う つづき

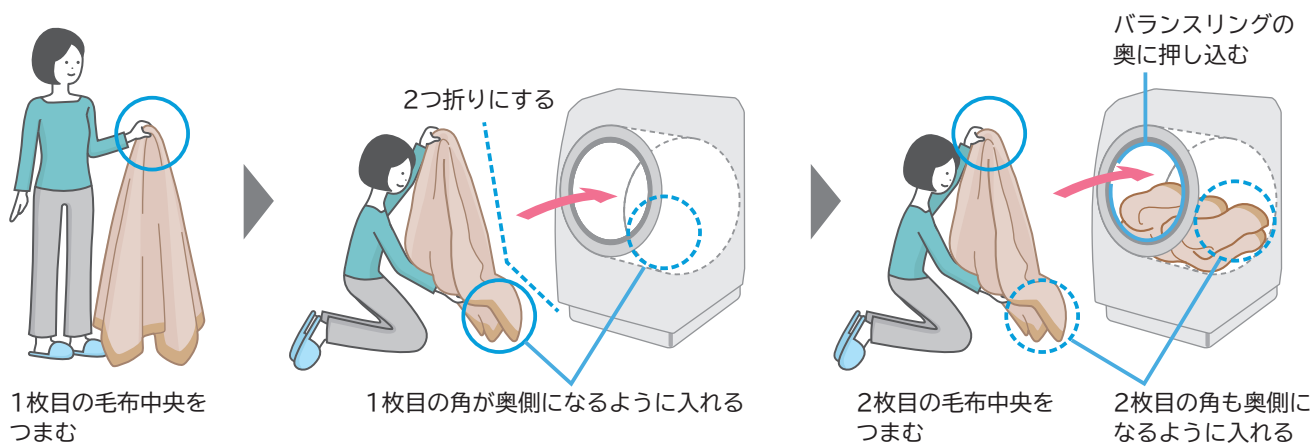
毛布 つづき

毛布・掛け布団の折りかた・入れかた

ダブルサイズ(1枚)



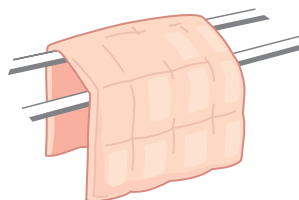
シングルサイズ(2枚以上)



毛布の角を奥側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

毛布・掛け布団の干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。



コの字形に干すと、
乾きが早くなります

- 毛布 : 湿っているうちにブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。
- 掛け布団 : 時々裏返すと乾きやすくなります。
また、詰め物をほぐすとふっくら仕上がります。
- 羽毛の掛け布団 : 詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください。
- カーテン : レールにかけて形を整えて干すと、シワが伸びてきれいに仕上がります。
カーテンから水滴が垂れる場合は、床にタオルなどを敷いてください。
シワを減らすために、脱水時間は1~3分に設定することをおすすめします。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ 容量に応じてお洗濯キャップを取り付ける ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

お洗濯キャップの使いかた

洗濯運転中に洗濯物の飛び出しを防ぐため、下記表の条件により別売り部品のお洗濯キャップが必要になります。別売り部品→(P.82)
お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。その場合は、保証の対象外になります。
(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

運転方法	毛布		掛け布団	
	洗濯物の容量	お洗濯キャップ	洗濯物の容量	お洗濯キャップ
洗濯	3.6kg未満	必要ありません	1.4kg以下	必要です→(P.19)
	3.6kg～6kg	必要です→(P.19)		

お洗濯キャップについてのご注意



- [乾燥]運転のあるコースでは、お洗濯キャップが使いません。
※熱によりお洗濯キャップが変形するおそれがあるため。
洗濯容量を守って、お洗濯キャップなしでご使用ください。
- [洗濯]運転は、乾燥の高温運転をしないため、お洗濯キャップをご使用いただけます。

操作手順

1

洗乾切替 を押して **洗濯**・**洗・乾**・**乾燥** いずれかを選び、**↑** **↓** で **毛布** を選ぶ

洗い・脱水の設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)

「洗濯」運転の場合

脱水の設定を変更して運転するとき→(P.32)

「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」を使うとき→(P.52～53、55)

予約運転を使うとき→(P.57)

「洗▶乾」運転の場合

「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」を使うとき→(P.52～53、55)

予約運転を使うとき→(P.57)

「乾燥」運転の場合

予約運転を使うとき→(P.57)

2

1 **▶||** を押す (設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

「洗濯」「洗▶乾」運転の場合

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

洗剤量(目安)表示は0.5杯になります。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

使
い
か
た

洗濯・洗・乾・乾燥の運転コースを使う つづき

ナイト (洗・乾・乾燥)



音を抑えて運転するため、夜間のお洗濯におすすめです。

容量 4.5kg以下

準備 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して 洗・乾 または 乾燥 を選び、  で ナイト を選ぶ


洗い・すすぎの設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)

洗い・すすぎの設定を変更して運転するとき→(P.32)

温め自動を使うとき→(P.54)

予約運転を使うとき→(P.57)

2

1  を押す (設定した運転がスタート)

スタート/一時停止


漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

スチームアイロン (乾燥)

- 干し後や着用後、また、タンスに収納していた衣類のシワを伸ばします。
(シワの伸び具合は、洗濯物の量や種類によって異なります。シワが完全になくなるわけではありません)
- ふだんアイロンがけしないカットソーなどの衣類も手間なく仕上げます。
- 干しでごわついたタオルも、柔らかくふわふわに仕上がります。
- 高い消臭機能で、ニオイを低減して清潔に仕上げます。
(すべてのニオイを除去することはできません。ニオイの種類や強さによっては、残る場合もあります)
- 次のようなシワは取れにくくなります。
・ 乾燥運転で付いた深いシワ ・ 合成繊維製品(ポリエステルなど)のシワ
- 綿素材の衣類を運転した場合には、表面に細かい凹凸シワができます。

こんな洗濯物に	運転時間	最大衣類容量(目安)	衣類例
乾いた洗濯物のシワが気になるときに 	30分	1kg	カジュアルシャツ 2枚 ブラウス 2枚

スチームアイロンコースが使える素材	スチームアイロンコースが使えない素材
麻、綿、ポリエステル ●ブラウス、ワイシャツ、カジュアルシャツ ●カットソー ●ズボン、スカート ●パジャマ ●ハンカチ、タオル	●ゴムやウレタンなどを使用した製品 ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど ●布団類などわたを使用した製品 ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品 ●タイツ ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品 ●濃い色のプリントもの

使
い
か
た

運転開始前にドラムやドアがぬれているときは、ふき取ってください。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

- 1 洗乾切替 を押して 乾燥 を選び、
 ▲ ▼ でスチームを選ぶ
- 2 1 ▶ を押す (設定した運転がスタート)
スタート/一時停止
 2 運転終了後、洗濯物を取り出す

洗濯・洗▶乾・乾燥の運転コースを使う つづき

除菌清潔プラス (乾燥)



水で洗えないものも温風を吹き付けて除菌・消臭、ウイルスを抑制して清潔に仕上げます。

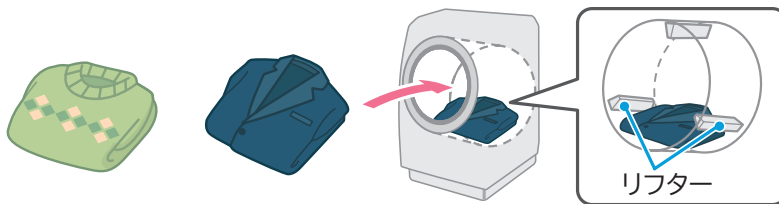
こんな洗濯物に	最大容量	運転時間
ニオイや雑菌が気になるとき ニオイや雑菌、ウイルスなどの種類によっては、消臭・除菌・抑制できないものもあります。	1kg	130分

除菌清潔プラスコースが使える素材	除菌清潔プラスコースが使えない素材
<ul style="list-style-type: none"> ●アクリル製品(強撚糸以外) ●スーツやスラックスなど ●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外) ●ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していない製品) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ゴムやウレタンなどを使用した製品 ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど ●布団類などわたを使用した製品 ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品 ●レーヨン、キュプラ、それらの混紡製品 ●タイツ ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品 ●濃い色のプリントもの

- ・衣類などによっては運転できないものがあります。洗濯表示をご確認ください。
- ・「除菌清潔プラス」コースの温度は約70℃になります。
熱に弱い素材や接着剤を使用しているものは使用できません。

洗濯物の入れかた

- 衣類はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。
- 除菌をしっかりとしたい衣類は、上の方に入れてください。



操作手順

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して 乾燥 を選び、
 ▲ ▼ で 除菌プラス を選ぶ

2

- ▶ を押す (設定した運転がスタート)
スタート/一時停止
- 運転終了後、洗濯物を取り出す

乾燥のみで使う

乾燥前の確認

- ・洗濯機内部洗浄のために水を使用します。必ず水栓を開けて運転してください。
- ・脱水をして、衣類の水分を十分に飛ばしてから乾燥運転をしてください。
→脱水のみ個別の運転方法(P.33)

漂白剤・クエン酸などを手洗い洗濯で使用した場合

ニオイが残らない程度にすすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、洗濯機の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

乾きやすくするための運転前確認

- ・洗濯物はしっかり脱水されているか、または絡まっていないか確認してください。
- ・洗濯機内部洗浄のために水を使用します。必ず水栓を開けて運転してください。
- ・糸くずフィルター、排水ホース、排水口が詰まっていないか確認してください。

「乾き具合」の設定(しっかり乾かしたいときの設定)を確認

乾き具合を「しっかり」に設定すると乾きムラを防ぐことができます。→(P.34)

乾きにくいときや乾燥時間が長いときのお手入れ状態を確認

洗濯槽内にホコリ・糸くずがたまっていると、乾燥効率が低下して乾きにくくなったり、乾燥時間が長くなります。
「槽洗浄」コースを運転してください。
→「槽洗浄」コースの運転方法(P.78)

使
い
か
た

乾燥時間を自動で使う (乾燥)

シワがつきにくい標準的な洗濯物の場合、乾燥時間は自動をお選びください。
例) 肌着、Tシャツ、トレーナーなど
洗濯物が乾くまで1時間以上の自動運転を行います。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して 乾燥 を選び、  で 標準 を選び、

乾燥 を押して乾燥時間表示部に 自動 を点灯させる

自動

分

乾燥

2

1  を押す (設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

乾燥後はシワをふせぐため早めに取り出してください。

乾燥のみで使う つづき

乾燥時間を選んで使う (乾燥)

「標準」コースのみ変更できます。

「標準」以外のコースは「自動」または所定の時間が設定されており、変更できません。シワがつきやすい洗濯物を乾燥したり、ぬれたものを乾燥するために乾燥運転のみ行いたいときや、乾きがわるいときなど追加で乾燥運転を行いたいときは、以下の手順で行います。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して **乾燥** を選び、**↑** **↓** で **標準** を選び、

乾燥 を押して乾燥時間を設定する

シワがつきやすい洗濯物を乾燥したい場合

例) 綿のシャツ(薄手)、シーツ、パジャマ、ハンカチ、綿ズボン、ブラウスなど
「30分」を選ぶ



乾燥のみ・追加乾燥運転をしたい場合

30/60/90分から時間を選ぶ



2

1 ▶|| を押す (設定した運転がスタート)
スタート/一時停止

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

乾燥後はシワをふせぐため早めに取り出してください。

ナイアガラすすぎを使う

たっぷりの水を使ってすすぎ、高速脱水を行い洗剤を落とします。
いつも以上にしっかりすすぎたいときにおすすめします。

設定できるコース(洗濯・洗・乾)

[洗濯]または[洗▶乾]運転の「標準」コース(AIお洗濯未設定の場合)、「[洗▶乾]運転の「省エネ」コースにお使いいただけます。

「手造り」コースで運転し、設定を登録しておくこともできます。→(P.39)

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して 洗濯 または 洗・乾 を選び、

↑ ↓ で 標準 ・ 省エネ ・ 手造り いずれかのコースを選ぶ

2

すすぎ を押して、すすぎ表示部に ナイアガラ を点灯させナイアガラすすぎを設定する

洗濯「標準」コースでナイアガラすすぎを設定すると、

洗い と 脱水 の設定時間が消えます。

洗い と 脱水 をそれぞれ押して再設定してください。→(P.32)

3

1 ▶|| を押す (設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる
洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

●運転終了後、「ナイアガラすすぎ」の設定は自動で解除されます。運転のたびに設定してください。

「手造り」コースの場合は、設定を記憶し登録されますので、次回も同じ内容で運転できます。→(P.39)

●液体洗剤の場合、すすぎやすさを検知して、すすぎ回数が少なくなりますが、異常ではありません。

「温水ナイアガラ洗淨を使う(温水コース)」

水を温めて洗うことで、汚れを落としやすくしたり洗剤の酵素パワーを活性化させたりします。また、黄ばみの原因となる皮脂汚れを落とします。

お願い 水温が上がるため、洗濯物に付いている洗濯表示や注意書きをご確認のうえご使用ください。

温水コースの種類

運転コースとの組み合わせにより、効果や行程内容が異なります。下表を参考にコースをお選びください。

コースの種類	コース選択時のパネル表示	設定できる運転コース	コースの特長・効果と行程内容
温め自動		■ 水温を15°Cに上げて、汚れを落としやすくする 標準 すすぎ1回 おいそぎ 省エネ 手造り 柔らか ナイト	洗淨力が落ちやすい寒い日のお洗濯でも効果的な洗淨力をキープします。夏場のような室温や水温が高いときは作動しません。
30°C		■ 水温を30°Cに上げて、念入りに洗う 標準 ふだん着を念入りに洗います。 温水洗いを約60分を行います。	おしゃれ着(洗濯表示  (P) (P) のある衣類)を念入りに洗います。 ※液体おしゃれ着用洗剤(液体中性洗剤)をご使用ください。 温水洗いを約30分を行います。 毛布を念入りに洗います。 ※毛布容量が3.6kg以上のときは、お洗濯キャップが必要です。→(P.19) 温水洗いを約60分を行います。
		おしゃれ着	
		毛布	
40°C		■ 水温を40°Cに上げて、黄ばみを予防する 標準 衣がえの時など、黄ばみを予防します。 温水洗いを約70分を行います。	デリケート(洗濯表示  のある衣類)な衣類の黄ばみを予防します。 温水洗いを約60分を行います。 毛布の黄ばみを予防します。 温水洗いを約100分を行います。
		デリケート	
		毛布	
40°C つけおき		■ 水温40°Cでつけおきをして洗い、黄ばみを除去する(粉末洗剤専用コースです) 標準 黄ばみやニオイがついてしまったふだん着の黄ばみを除去します。 温水つけおきを約120分を行います。	デリケートな衣類の黄ばみを除去します。 温水つけおき洗いを約360分を行います。
		デリケート	
40°C 消臭		■ 水温40°Cで高濃度の洗剤液で洗い、衣類についたニオイを抑える 40°C消臭 ニオイがついてしまった衣類や部屋干し臭を抑えます。 ※運転コースで「消臭」(40°C消臭)を設定時に運転を行います。 温水洗いを約60分を行います。	
60°C 除菌		■ 水温を60°Cに上げて、衣類を除菌する(白物衣類専用コースです) 標準 清潔にしたい白物衣類を除菌します。 温水洗いを約120分を行います。	

運転コースと温水コースの組み合わせ一覧

洗濯のみ、洗▶乾(洗濯～乾燥)で使うかにより、洗濯物の容量が異なるコースがあります。

また、温水コースによりおすすめの洗剤の種類も異なります。

下表を参考に洗濯物と洗剤を確かめてご使用ください。設定操作方法は→(P.54、55)

運転コースの種類		選ぶことができる温水コース 「○」: 組み合わせ可 「-」: 組み合わせ不可 容量は上限				
		温め自動	30℃	40℃	40℃つけおき	60℃除菌
洗濯	標準	○12kg	○12kg	○6kg	○2kg	○2kg
	すすぎ1回	○12kg	-	-	-	-
	おいそぎ	○6kg	-	-	-	-
	手造り	○12kg	-	-	-	-
	柔らか	○4.5kg	-	-	-	-
	デリケート	-	-	○2kg	○2kg	-
	おしゃれ着	-	○2kg	-	-	-
	40℃消臭	-	-	○2kg	-	-
毛布	-	○6kg	○6kg	-	-	
洗▶乾	標準	○6kg	○6kg	○6kg	○2kg	○2kg
	すすぎ1回	○6kg	-	-	-	-
	省エネ	○6kg	-	-	-	-
	手造り	○6kg	-	-	-	-
	40℃消臭	-	-	○2kg	-	-
	毛布	-	○3.6kg	○3.6kg	-	-
	ナイト	○4.5kg	-	-	-	-
おすすめ洗剤	粉末または液体合成洗剤	粉末または液体合成洗剤	粉末または液体合成洗剤	粉末合成洗剤	粉末または液体合成洗剤	

使いかた

毛布コース、おしゃれ着コースについて



- 洗▶乾コースの「30℃毛布」「40℃毛布」コースで毛布を洗うときは、お洗濯キャップが使えません(熱により変形するおそれがあるため)。容量は3.6kg以下(お洗濯キャップなしで洗える容量)でご使用ください。→(P.45)
- 「30℃おしゃれ着」コースは、通常のおしゃれ着コース同様、洗剤の自動投入はしません。液体おしゃれ着用洗剤(液体中性洗剤)を手動投入して、ご使用ください。→(P.40)

ご注意

- 衣類を傷めたり、色移りすることがあります。色柄ものと白物は分けてください。
- 「温め自動」と水温を選ぶ設定を同時に設定したり、洗い時間の変更をすることはできません。
- 室温約8℃以下、または水温約13℃以下の場合は、温水洗い時間が長くなります。(約20～30分程度)

お知らせ

- 衣類の量・汚れ・洗剤の種類によって効果は異なります。
- 日焼けによる黄ばみなどすべての黄ばみが落ちるわけではありません。

「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」 つづき

「温め自動」を設定／解除する

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

あらかじめ水が入っている場合は、脱水(1分)などで排水してから運転してください。→(P.32)

1

例：「標準」コースで「温め自動」を設定する

1 洗乾切替 を押して 洗濯 または 洗・乾 を選び、  で 標準 を選ぶ

2 水温 を3秒以上押す

温め自動(3秒押し)

「ピッ」の音で設定完了

■解除するときは：3秒以上長押ししてください。

設定した内容は解除するまで記憶されています。

「標準」コース以外で温め自動を使用する場合も

そのままお使いいただけます。

「温め自動」が使用できる運転コース→(P.53)

表示例

設定あり(点灯) 設定なし(消灯)

温め自動
つけおき
15℃

水温

温め自動(3秒押し)

温め自動
つけおき
℃

水温

温め自動(3秒押し)

2

1  を押す(運転がスタート)

スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

洗剂量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す



温水コースで運転中、「一時停止」ボタンを押してもすぐドアロックが解除しない場合があり、ドラムの回転が止まる場合がありますが、異常ではありません。

「30℃」「40℃」「40℃つけおき」「60℃」を設定して運転する

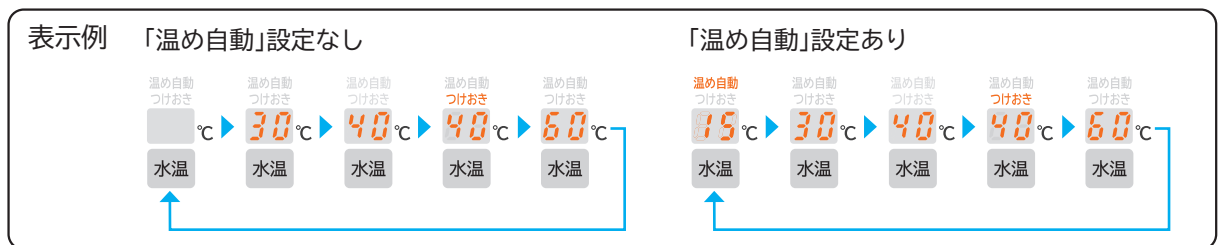
準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

あらかじめ水が入っている場合は、脱水(1分)などで排水してから運転してください。→(P.32)

1

- 1 洗乾切替 を押して 洗濯 または 洗・乾 を選び、  で運転したいコースを選ぶ
設定できるコース→(P.53)
40℃消臭コースを選んだ場合、水温の設定はできません。

- 2 水温 を押して、設定内容を選ぶ



2

- 1  を押す(運転がスタート)
スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる
洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)
洗剂量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

- 2 運転終了後、洗濯物を取り出す

温水コースで運転中、「一時停止」ボタンを押してもすぐドアロックが解除しない場合があり、ドラムの回転が止まる場合がありますが、異常ではありません。

AIお洗濯を使う

複数のセンサーで洗濯のさまざまな状況をセンシングして、洗剤の種類や布質、汚れの量、水の硬度などの状況に合わせて洗いかたや運転時間などを自動で制御します。

AIお洗濯ご使用の前に

AIお洗濯は、「標準」コースのみ設定可能です。次のような場合は自動で解除されます。

- ・洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更したとき
 - ・「温水ナイアガラ洗浄を使う(温水コース)」を設定したとき
 - ・ドラム内に残水(約3L以上)があるとき
- ※事前に脱水のみ個別で運転(1分)すると排水されます。→(P.33)

お知らせ

- AIお洗濯は、洗いかたや運転時間を自動で制御する機能です。
水の硬度や水温、洗剤の種類や投入量、汚れの種類や量など条件によって変化しない場合もありますが、異常ではありません。
- 自動投入の洗剤量を「多め」「少なめ」に設定していても、AIお洗濯中は、「標準量」に変更されます。
- ご使用中の洗剤によっては、泡が発生しやすいものがあります。泡の発生具合によっては、泡消し運転により運転時間が長くなる場合がありますが異常ではありません。

準備

水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して **洗濯** または **洗・乾** を選び、  で **標準** を選ぶ

2

AI を押して、AI表示部に **AI** を点灯させAIお洗濯を設定する

設定内容によっては、自動で解除される場合や受け付けないことがあります。

表示例

AI お洗濯設定あり


AI お洗濯設定なし
(お買い上げ時の設定)

点灯   消灯

AI

AI

3

1  を押す (設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

(スタートボタンを押した時点で設定が記憶されているため)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

予約運転をする

何時間後に終了させるかを、3時間後から24時間後まで、1時間単位で設定することができます。外出中や夜間に運転するときなどに便利です。

予約運転のしかた

「洗濯」運転：3～24時間後まで設定可能
「洗・乾」「乾燥」運転：5～24時間後まで設定可能

予約 を押すたびに設定時間を変更できます。

(長押しすると予約時間が連続で切り替わる)

表示例 今から5時間後に運転を終了させたい場合

予約  5 時間後

準備 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して 洗濯・洗・乾・乾燥 いずれかを選び、  でコースを選ぶ

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更できる運転内容の種類は、所要時間の目安表で確認できます。→(P.30)

2

予約 を押して「何時間後に終了させるか」を設定する

3

1  を押す(予約待機後に設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

運転内容を表示したあと、「予約」のみが表示されます。そのあとドアのロックが解除されます。

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる

洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

お願い


予約運転には、ジェルボール型洗剤は使用しないでください。

ドラム内に水分が残っていると、ジェルボール型洗剤のフィルムが溶け、洗剤液が直接洗濯物に触れる可能性があり、長時間経過するとしみになるおそれがあります。

こんなときには

予約内容の確認：予約 を押す(押している間、予約運転の内容が表示されます)

予約の取り消し： を押して、電源を切る(電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます)

予約の変更： を押して、電源を切り、初めからやり直す

衣類の追加：電源を切らずに、洗濯物を入れる

(予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちがわるくなったり、乾きムラの原因になります)

●洗濯物の量や布質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。

●予約運転をするときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。

●洗濯物のシワを防ぐため、運転終了後は洗濯物を早めに取り出し干してください。

長時間放置すると、ニオイの原因になります。

「洗・乾」運転する場合は、ふんわりガード「設定あり」にすることをおすすめします。→(P.35)

●予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度ドラムの水を排水してから運転してください。


音・振動・無線LANなどの設定を変更する

設定変更した内容は電源を切っても記憶されます。

運転スタート音・終了予告音・終了音の設定

運転スタート・終了予告・終了時のメロディ音を同時に変更することができます。

1

を押す (電源を入れる)
電源 切/入

2

を3秒以上押す 

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。ご希望の音になるまで、設定の切り替えを繰り返してください。

メロディ (お買い上げ時) → ブザー → 音なし (ボタン受付音あり)

設定完了をそれぞれの音でお知らせします。

3


を押す (電源を切る)
電源 切/入

終了予告音の設定

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。

(「洗▶乾」運転および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)

1

を押す (電源を入れる)
電源 切/入

2

を3秒以上押す 


受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が切り替わります。

音あり → 音なし(お買い上げ時)
「ビツ・ピツ・予告音メロディ」 「ビツ・ピツ・ピー」

「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

「音あり」を設定しても、「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」が「音なし」に設定されていると、終了予告音は鳴りません。

3

を押す (スタートボタンを押すと設定が完了)
スタート/一時停止


4

を押す (電源を切る)
電源 切/入


脱水時に、洗濯物の片寄りが起こり、補正動作が追加になったときは、終了予告音は鳴りません。




脱水運転時の振動や音を抑える（「洗濯」「洗▶乾」コースのみ設定可能です）


標準モードのほかに、振動や騒音を抑えて運転するモードや脱水立ち上がりをスムーズにするモードに切り替えられます。


1  を押す（電源を入れる）
電源 切/入

2 **洗い** を3秒以上押す
受付音が鳴り、3秒以上押し続けるとお知らせ表示部に数字が表示されます。

3 **脱水** を押す 
押すたびに表示が切り替わります。

	標準モード：お買い上げ時
	スムーズモード： 脱水の立ち上がりをスムーズにする（洗濯物の種類によっては、音や振動が大きくなる場合があります）
	低振動モード： 脱水時の振動や音を抑える （運転時間が長くなります）

4  を押す（スタートボタンを押すと設定が完了）
スタート/一時停止

5  を押す（電源を切る）
電源 切/入

音・振動・無線LANなどの設定を変更する つづき

「洗▶乾」運転時の振動や音を抑える

「洗▶乾」運転では乾燥行程時に高速脱水を行います。床の強度などの条件によっては、運転中に振動や音が大きくなる場合がありますので、ご使用状況に合わせて、調節してください。

1



を押す (電源を入れる)

電源 切/入

2



を3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けるとお知らせ表示部に数字が表示されます。

3



を押す



押すたびに表示が切り替わります。

	高速モード：お買い上げ時
	中速モード：乾燥中の振動や音を抑える (運転時間が長くなります)
	低速モード：乾燥中の振動や音を抑える (運転時間が長くなります)

4



を押す (スタートボタンを押すと設定が完了)

スタート/一時停止

5



を押す (電源を切る)


電源 切/入



無線LAN機能の設定


無線LAN機能の「あり／なし」を切り替えることができます。無線LAN機能を「なし」にすると、ペアリング設定や登録情報の全消去、スマートフォンからの操作や状態確認ができません。

1  を押す (電源を入れる)
電源 切/入

2 洗いを3秒以上押す
受付音が鳴り、3秒以上押し続けるとお知らせ表示部に数字が表示されます。

3 予約 を押す 
押すたびに表示が切り替わります。

	設定あり：お買い上げ時
	設定なし


4  を押す (スタートボタンを押すと設定が完了)
スタート/一時停止

5  を押す (電源を切る)
電源 切/入

洗濯機を廃棄または譲渡するとき

洗濯機を廃棄または譲渡するときは、無線LAN機能で登録した情報の全消去(初期化)を実施してください。


登録情報の全消去(初期化)


1  を押す (電源を入れる)
電源 切/入

2 洗いを3秒以上押す
受付音が鳴り、3秒以上押し続けるとお知らせ表示部に数字が表示されます。

3 リモート を3回押す 
押すたびに表示が切り替わり、「CL」が点灯されます。



4  を押す
スタート/一時停止
〔CL〕の表示が消え、全消去(初期化)が完了)

5  を押す (電源を切る)
電源 切/入

- 洗濯機が無線LANルーターに接続していないときに登録情報を全消去しても、アプリの設定は残ります。アプリの設定を消去する場合は、「メニュー」の「接続設定」から「本体の削除」を選択してください。
- 洗濯機に登録されているダウンロードコースの内容は削除されません。

洗濯コンシェルジュアプリを使う

洗濯コンシェルジュアプリ(以降「専用アプリ」)とは

専用アプリをスマートフォンにインストールし、洗濯機と接続することで、専用アプリから下記機能が使えるようになります。

「コンシェルジュ機能」

おすすめコースをご案内

「洗濯アドバイス機能」

お天気、気温、乾き具合など

「お知らせ機能」

運転終了やお手入れ時期をプッシュ通知

「リモート機能」

離れたところから運転状況を確認

「わがや流AI」コース

お好みに合わせて洗いかたを学習

「ダウンロード機能」

お好みのコースを増やせる(最大3コース)

「サポート機能」

取扱説明書や洗いかた動画などを確認

「ソフトウェアを更新」

洗濯機のソフトウェアを最新に更新

「洗濯コンシェルジュアプリ」 ご使用ガイド
WEB版はこちら



スマートフォンとアプリを接続する

準備

専用アプリをスマートフォンにインストールする

iOS版



Android版



洗濯コンシェルジュアプリ



ホームページからもアプリのインストールをすることができます。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/wash/series02/index.html>

アプリは無料ですが、ダウンロードおよびアプリ利用の際には通信費用がかかります。



1

1  を起動して、利用規約を確認する

2 日立家電メンバーズクラブにログインする

※日立家電メンバーズクラブに登録していないかたは新規登録をしてください。

3 「ペアリング」を押して、洗濯機上面の奥に貼付け
されているシールの二次元コードを読み取る

サブ銘板シール

型式：
BD-SX120J
製造番号：0000000



日立家電
メンバーズ
クラブ
製品登録

2

洗濯機を操作する

1  を押す (電源を入れる)

電源 切/入

2  を3秒以上長押しする

受付音が鳴り、お知らせ表示部に数字が表示されます。

3  を2回押して、お知らせ表示部に「Pr2」を表示させる

表示 Pr2

4  を押す

スタート/一時停止

「」(通信ランプ)が点滅している場合は、点灯に変わるまでお待ちください。

「Pr2」が点滅に変わります。

3

1 スマートフォンの画面に戻って「次へ」をタップする

※「BIG DRUM」に接続しようとしています。が表示されたら、「接続」をタップします。

2 洗濯機から「ピー」と音が鳴ったら「完了」をタップする

- 接続前の確認、洗濯機とスマートフォンを接続できない、無線LAN(Wi-Fi)機能使用上のご注意など詳しくは「洗濯コンシェルジュアプリ ご使用ガイド Web版」をご確認ください。
- アプリのバージョンアップにより内容が更新されることがあります。アプリの画面に従い操作してください。

ソフトウェアライセンス

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれ当社および第三者の著作権が存在します。本製品には、当社が開発または作成したソフトウェアモジュールも含まれていますが、これらのソフトウェアモジュールおよびそれに付帯したドキュメント等には、当社の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。また、本製品は、オープンソースソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールが含まれています。当該ソフトウェアモジュールについては、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾のため、現状のままでの提供であり、それらの著作権者は、適用法令の範囲内で一切保証(明示するもの、しないものを問いません)をしないものとされています。また、当社は、当該ソフトウェアモジュールおよびその使用に関して生じたいかなる損害(データ消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます)についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。当該ソフトウェアモジュールの使用条件などの詳細につきましては、下記URLをご参照ください。当社以外の第三者による規定であるため、原文を掲載いたします。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/license2.html>

また、当該ソフトウェアモジュールに関する入手方法、お問い合わせについては、以下のURLをご参照ください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/inquiry/>

スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口

→(P.85)

スマートフォンで洗濯機本体を操作する (リモート設定)

スマートフォンから洗濯機の遠隔操作をする場合、
次の手順を行ってください。



準備 ドアを閉めて、電源を入れる

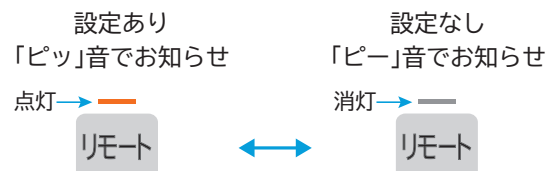
1 Wi-Fi が点灯するまで待つ



点滅中は通信準備中のため、しばらくお待ちください。

2 リモートを押す

押すたびに表示が切り替わり、変更することができます。

表示例



- リモート設定中は、ドアを開けられないようにするため、「」が点灯し、ドアがロックされます。
- 「」が点滅中は通信準備中のため、リモート設定できません。
- 電源を切ったり、運転が終了すると、自動的にリモート設定が解除されます。
- リモート設定中の状態で23時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

ダウンロードコースを使う

スマートフォンから専用のコースをダウンロードして登録したコースで運転ができます。コースは3つまで登録できます。



準備 ▶ 水栓を開ける ▶ 洗濯物を入れる ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1 **ダウンロードコース**を押して、ダウンロードコースを選ぶ

ダウンロードコースに登録されている内容・コース情報は、スマートフォンの洗濯コンシェルジュアプリで確認してください。→(P.62)
ダウンロードコースが登録されていない場合は、選ぶことができません。

DL1 ▶ DL2 ▶ DL3

ダウンロードコースによって選べる運転方法が異なります。

2 ダウンロードコースの内容に応じて

洗乾切替を押して **洗濯**・**洗・乾**・**乾燥** いずれかの運転方法を選ぶ

3 1 **▶||**を押す(設定した運転がスタート)

スタート/一時停止

漂白剤を使用するときは手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から入れる
洗剤・柔軟剤を手動投入するときは→(P.22)

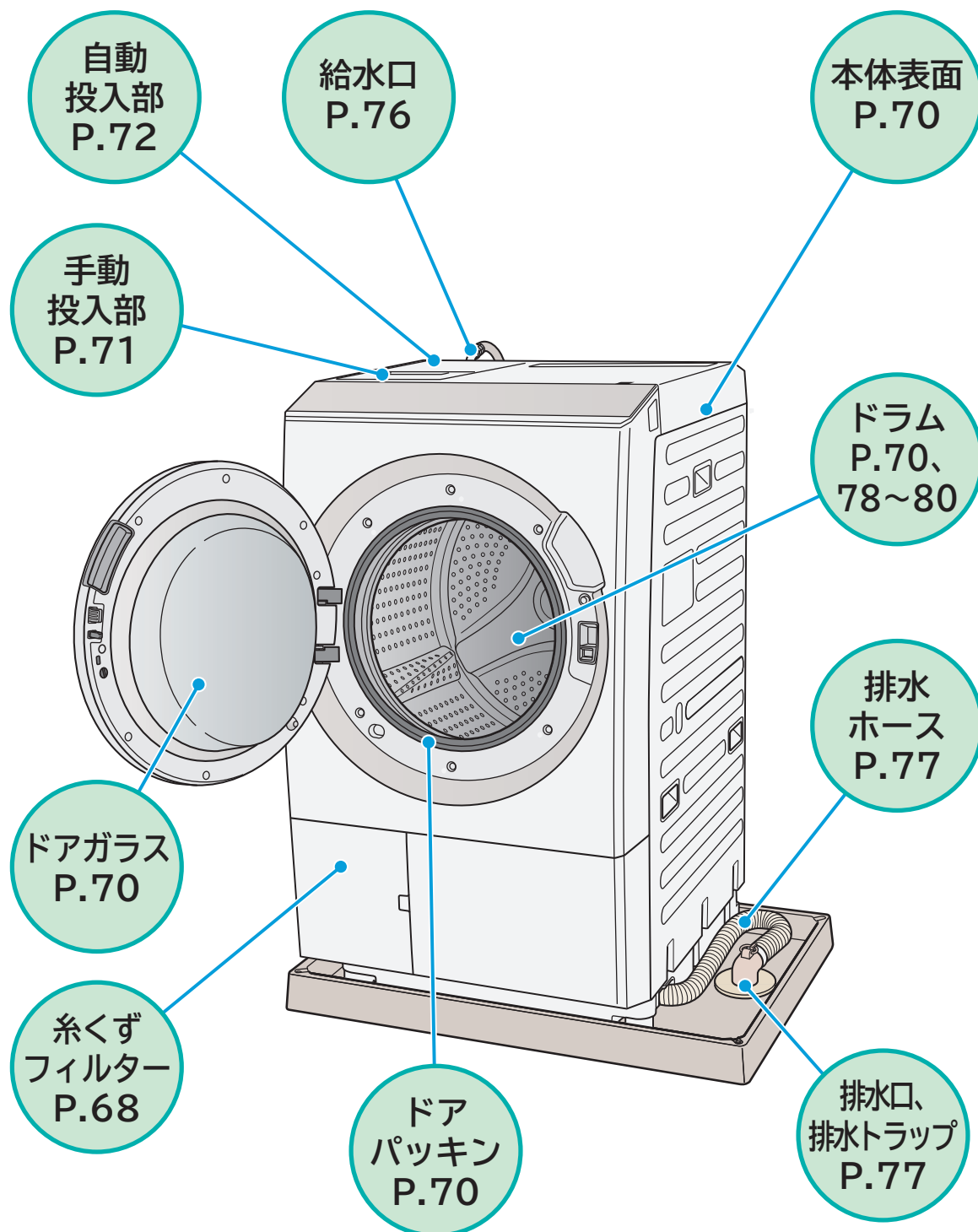
選んだダウンロードコースによっては、洗濯物の量は自動計測されません。

2 運転終了後、洗濯物を取り出す

お手入れをする

洗濯乾燥機の性能を十分発揮させ、長くお使いいただくため、お手入れの方法について説明します。

お手入れ部



水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホースの水漏れ確認

水栓(蛇口)のパッキンなど、長年使用していると経年劣化・さびにより水漏れする場合があります。ご利用の際、定期的に水漏れがないかご確認ください。

万一水漏れが起きた場合は、水栓(蛇口)を閉めて点検・修理をご相談ください。→(P.86)

らくメンテと自動おそうじ機能 (設定は不要です)

らくメンテとは

3つの「自動おそうじ」機能を使って、次の洗濯運転時にホコリ・糸くずを洗い流し、「糸くずフィルター」に溜めることでお手入れが楽になる機能のことです。

これらの機能の設定は不要です。

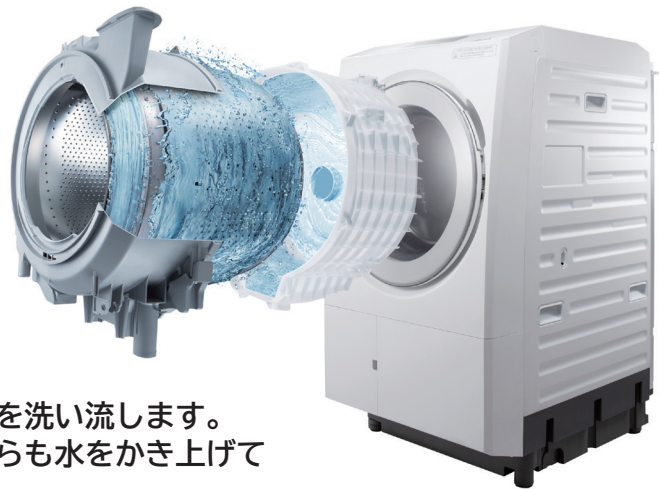
「糸くずフィルター」のお手入れ方法→(P.68)



3つの「自動おそうじ」機能とは

洗濯槽自動おそうじ

すすぎのあとに“きれいな”水道水で洗い流します。



乾燥経路自動おそうじ

乾燥経路の上からシャワーでホコリ・糸くずを洗い流します。また、ドラムが回る遠心力で乾燥経路の下からも水をかき上げて洗い流し、乾燥効率の低下を抑えます。

ドアパッキン自動おそうじ



ドアパッキンの裏側を専用のシャワーで洗い流します。

- 自動おそうじは乾燥運転時は作動しません。
- 乾燥コースなど一部のコースでは作動しません。
- ホコリ・糸くず・汚れの種類や程度などにより、洗い流せないことがあります。
- 自動おそうじは洗濯機内の汚れを洗い流す機能ですが、より気持ち良くお使いいただくために、「槽洗淨」コースとの併用をおすすめします。→(P.78)
- ドアガラス・ドアパッキンに糸くずが付着したときは→(P.70)



糸くずフィルター (お手入れの目安: 1か月に1回程度)

定期的にお手入れしてください。

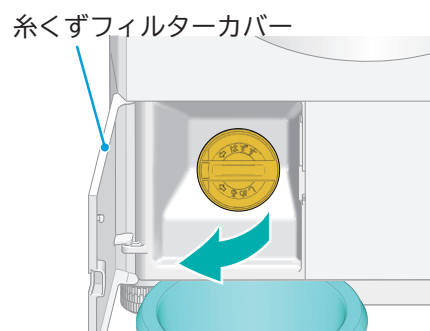
- 「フィルター確認」のお知らせが点灯したら、お手入れしてください。
場合によっては、糸くずのたまり具合が少ないときでも点灯します。
- 「洗▶乾」「乾燥」運転は、乾燥で出る糸くずがたまりやすくなります。
- 糸くずフィルターに糸くずがたまると、排水しにくくなり、排水エラー(お知らせ表示「C02」)や排水口が詰まって水漏れの原因になります。→(お困りコンシェルジュ P.2)

運転中や、ドラムや排水ホースに残水がある場合(洗いのみの運転後など)は、糸くずフィルターを外さない
ドラムに水が入っている場合は、糸くずフィルターを外すときに多量の水が出てきますので、脱水してから外してください。

準備

- ・脱水のみを個別に運転(1分)して、残水を排水する→(P.33)
「C02」のお知らせが表示された場合は、ドラムに多量の水が残っているおそれがあります。
- ・水が垂れる場合があるため、水受け(洗面器など)を手前に置いてください。

1 糸くずフィルターカバーを開ける

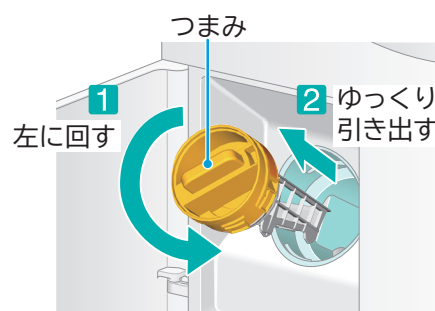


2 糸くずフィルターを取り外す

1 糸くずフィルターのつまみを左の方向に回す

2 回転が止まったら手前に引き出す

- 残水が出る場合があるので、水受けなどで受けてください。
- 糸くずフィルター内部にたまった糸くずが洗濯機内部に落ちないように注意してください。
- 糸くずフィルター差し込み部が汚れている場合は、入口周辺のみふき取ってください。奥まで手を入れるとけがのおそれがあるため、歯ブラシなどでお手入れしてください。



3 糸くずを取り除き、洗い流す

汚れがひどいときは、歯ブラシや綿棒などで掃除してください。
このとき、ゴムパッキン(黒色と半透明の2本)に塗布している潤滑剤をふき取らないようにしてください。
糸くずフィルターが回しにくくなります。

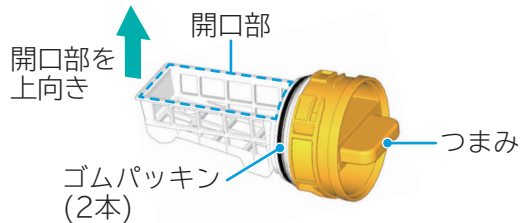


4

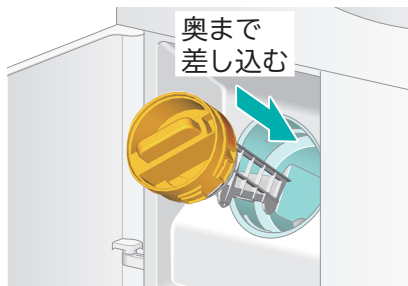
糸くずフィルターを取り付ける

1 糸くずフィルターの開口部を上に向ける

- 糸くずフィルターのゴムパッキンが外れていないことを確認してください。
- 糸くずフィルター取り付け部やゴムパッキン部に、糸くずなどが付着していないことを確認してください。

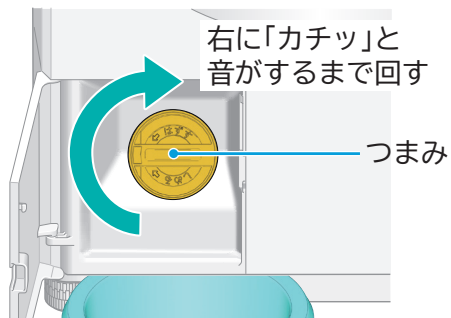


2 糸くずフィルターの開口部を上に向けた状態で奥までしっかり差し込む



3 つまみを右に「カチッ」と音がするまでしっかり回す

「カチッ」と音がするまで回されていないと「フィルター確認」と「C16」が表示され、運転できません。→(お困りコンシェルジュ P.2)



5

糸くずフィルターカバーを閉める

⚠ 注意

- 糸くずフィルター(ゴムパッキンを含む)が破損した場合は、すぐに取り替える→(P.82)
水漏れや故障の原因になります。
- 糸くずフィルターにネットやフィルターを取り付けない
水漏れや故障の原因になります。

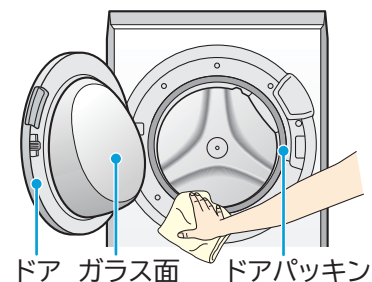
お手入れをする つづき

本体表面

水滴や汚れが付着しているときは、柔らかい布でふき取ってください。

ドアガラス・ドアパッキン

- ドア内側のガラス面をふき取る際は、湿った布を使用してください。
- ドアパッキンやパッキン裏側に糸くずがたまると、水漏れや洗濯物への糸くず付着の原因になります。柔らかい布でふき取ってください。



- ご注意**
- ベンジン、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
 - お手入れ後、ぞうきんや布などをドアパッキンへかけたりしないでください。ドアパッキンが変形し、水漏れの原因になります。

ドラム

水滴が付着したり、汚れているときはお手入れしてください。

- ドラム表面のお手入れには、ステンレス専用クリーナーを使用してください。
- ドラムのさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
※金属たわしなどは使わないでください。
- ドラムの汚れ・ニオイが気になるときは、「槽洗浄」コース、長時間お洗濯をしないときや、ドラムを乾かしたいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.78~80)

- ご注意**
- ステンレスドラムはさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
- ・ 鉄などを含む金属の部品(ヘアピンなど)のドラムへの長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
 - ・ ドラム内に塩素系漂白剤・洗剤・柔軟剤の長期間放置。

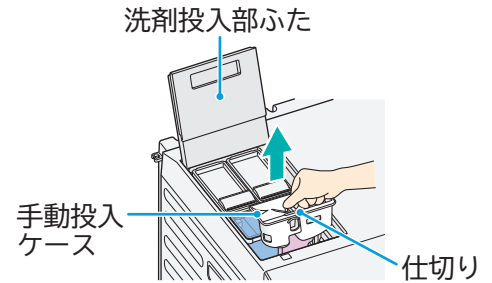
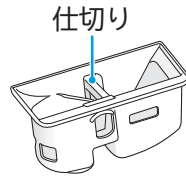


手動投入部(手動投入ケース)

洗剤や柔軟剤が付着していたり、汚れていたら水で洗い流してください。

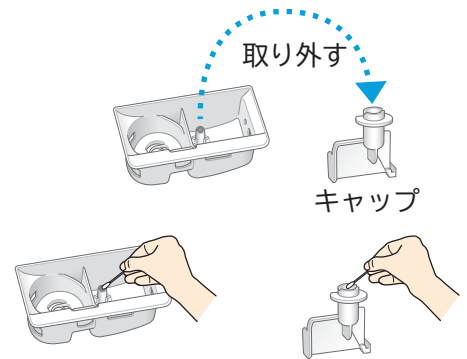
1 洗剤投入部ふたを開ける

2 手動投入ケースの仕切り(=キャップ)をつまみ、上に持ち上げて取り外す



3 キャップを取り外し、汚れを洗い流す

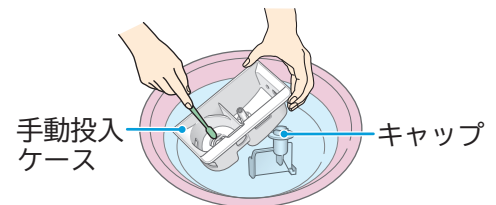
- 洗剤が付着しているところを綿棒などで掃除してください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- 手動投入ケースやキャップが凍結したときは、お湯(約40℃)を入れてください。



細かい部分に洗剤が付着しているときは綿棒などで掃除する

4 水気をふき取り、元どおりに取り付ける

- キャップ(=仕切り)を手動投入ケースに「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。
- 手動投入ケースは、本体への取付方向を確かめて、奥までしっかり押し込んで取り付けてください。



ご注意 手動投入ケースを外したまま運転しないでください。



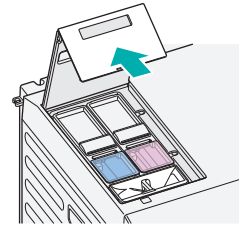
自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部

2~3か月に一度を目安に、お手入れをしてください。
また、次の場合にもお手入れをしてください。

- ・使用する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えるとき
- ・自動投入機能を1か月以上使わなかったとき
- ・「残量少」表示が点滅したまま、1週間以上自動投入タンクに液体洗剤や柔軟剤を補充しなかったとき
- ・タンク取付部に汚れが残っているとき
- ・透明ふたを開けたまま放置したときや残量が少ないまま放置したとき
- ・自動投入タンク内の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったとき

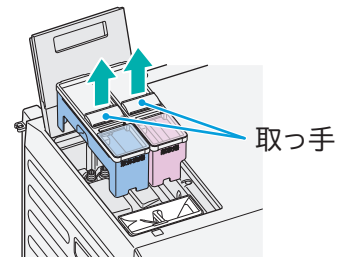
お願い お手入れの際には、洗濯・脱水槽の中に衣類を入れないでください。

1 洗剤投入部ふたを開ける



2 タンクの取っ手を持ってまっすぐに引き上げて取り外す

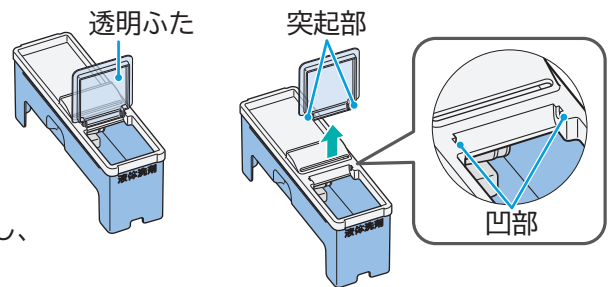
タンクを傾けると液体洗剤や柔軟剤がこぼれたり、タンク取付部に垂れたりすることがあります。
柔らかい布でふき取ってください。



3 透明ふたのお手入れをする

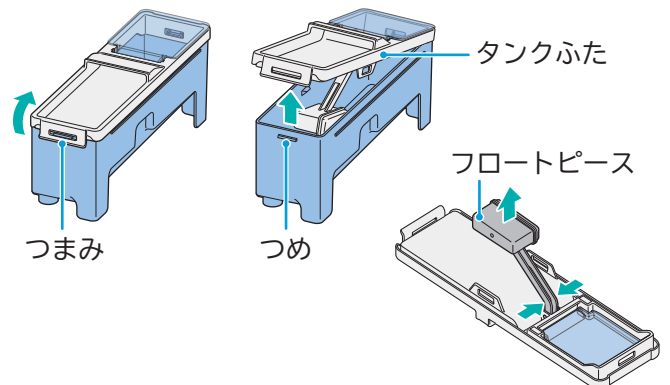
- 1 透明ふたを開け、真上に引き、凹部から突起部を取り外す
- 2 透明ふたの汚れを洗い流す

汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。



4 タンクふたのお手入れをする

- 1 タンクふたのつまみ(後ろ側)を開いてつまみから外し、タンクふたを取り外す
- 2 フロートピースの根元を両側から挟んでタンクふたから取り外す
- 3 タンクふた、フロートピースの汚れを洗い流す



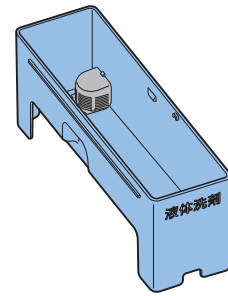
- パッキンを無理に引っ張らないでください。
変形や亀裂、傷が付いたり、パッキンが外れたりして液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。
- パッキンに付着した液体洗剤や柔軟剤、ホコリは、湿った布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。

5

タンクのお手入れをする

- 1 タンク内の汚れを洗い流す
- 2 タンク外側の汚れを洗い流す

- タンク内は、泡立ち、ぬめりがなくなるまで、すすいでください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。

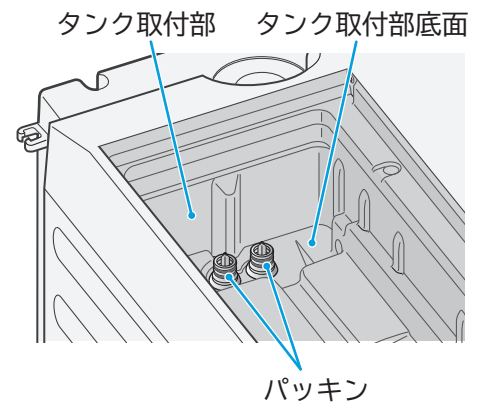


6

タンク取付部のお手入れをする

タンク取付部周辺を湿った布でふき取る

- タンク取付部周辺に液体洗剤や柔軟剤の残りや汚れが付着していると、液体洗剤・柔軟剤経路の詰まりの原因になったりカビが発生することがあります。
- 使用する液体洗剤や柔軟剤の種類によっては、パッキンに色が移る場合があります。
- パッキン部をブラシなどで強くこすらないようにしてください。パッキンが傷み、液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。
- タンク取付部底面に水やホコリが残っていないことを確認してください。



7

タンクを元どおり取り付ける

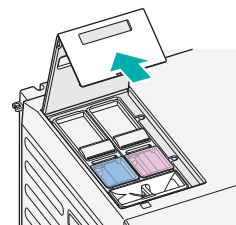
- 1 タンクふたにフロートピースを取り付ける
- 2 タンクふたを取り付ける
「カチッ」と音がするまで押してください。
- 3 透明ふたを取り付ける
「カチッ」と音がするまで押してください。
- 4 洗濯機にタンクを取り付ける
確実に取り付けないと、運転中に自動投入がされず、液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。

お手入れをする つづき

洗剤投入部ふた

洗剤や柔軟剤が付着していたり、汚れていたら布でふき取ってください。

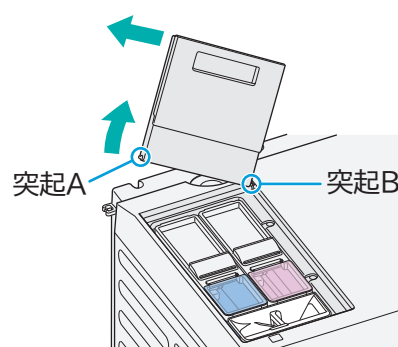
1 洗剤投入部ふたを開ける



2 ふたの汚れを布でふき取る

洗剤投入部ふたの外しかた

- 1 ふたの突起A側を持ち上げる
- 2 ふたを左にずらして取り外す



3 洗剤投入部ふたを取り付け、ふたを閉める

洗剤投入部ふたの取り付けかた

ふたの突起B側を取り付けてから突起A側を取り付ける



自動投入部、液体洗剤・柔軟剤経路

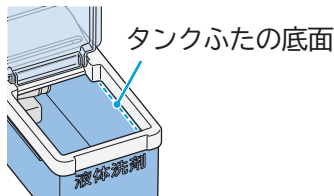
液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部のお手入れのあと、液体洗剤・柔軟剤経路のお手入れをしてください。自動投入を継続して使用している場合は「4分」を設定、自動投入を継続して使用していない場合は「9時間」を設定してください。

液体洗剤経路のお手入れ

準備

水栓(蛇口)を開ける

- 1 お手入れをした液体洗剤タンクの透明ふたを開けて、タンク内にお湯(約40℃)を入れる
タンクふたの底面の位置まで入れてください。



- 2 透明ふたを閉めて、タンクを取り付ける

- 3 次の手順でお手入れ運転をする
「柔軟剤」と設定を同時に行うことはできません。

- 1 を押す
電源 切/入

- 2 **洗い** を3秒以上押す
受付音のあとも押し続けることで、お知らせ表示部に数字が表示されます。

- 3 **洗剤** を押して「4分」または「9時間」を選ぶ
押すたびに表示が切り替わり、「多め」「少なめ」とお知らせ表示部に時間が表示されます。



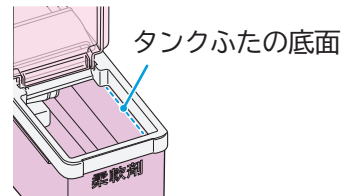
- 4 を押して、運転する
スタート/一時停止
上記設定した時間が経過したあと、「ピー」と音が鳴り、自動で電源が切れます。

柔軟剤経路のお手入れ

準備

水栓(蛇口)を開ける

- 1 お手入れをした柔軟剤タンクの透明ふたを開けて、タンク内にお湯(約40℃)を入れる
タンクふたの底面の位置まで入れてください。



- 2 透明ふたを閉めて、タンクを取り付ける

- 3 次の手順でお手入れ運転をする
「洗剤」と設定を同時に行うことはできません。

- 1 を押す
電源 切/入

- 2 **洗い** を3秒以上押す
受付音のあとも押し続けることで、お知らせ表示部に数字が表示されます。

- 3 **柔軟剤** を押して「4分」または「9時間」を選ぶ
押すたびに表示が切り替わり、「多め」「少なめ」とお知らせ表示部に時間が表示されます。



- 4 を押して、運転する
スタート/一時停止
上記設定した時間が経過したあと、「ピー」と音が鳴り、自動で電源が切れます。

お
手
入
れ

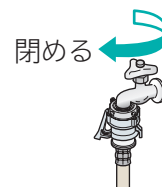
お手入れ後に液体洗剤タンク・柔軟剤タンクを取り出して、残った水を捨ててからタンク内やタンク取付部周辺を柔らかい布で完全にふき取ってください。

お手入れをする つづき

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、「C01」が表示された場合、お手入れをしてください。
水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓(蛇口)を閉める




2 給水ホース内の水を抜く


1  を押して電源を入れる
電源 切/入

2  を押して **洗濯** を選び、 で **槽洗浄** の「11時間」コースを選ぶ

(残時間表示部に  時間後 が表示される)

※すぐに運転が始まり、給水ホース内の水が抜けるコースです。

3  を押して、約10秒間運転させる
スタート/一時停止
給水ホース内の残水がドラム内に入ります。

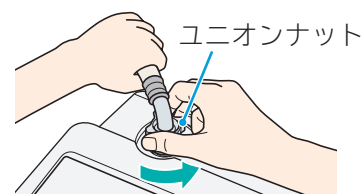
4  を押して、運転を一時停止する
スタート/一時停止

5  を押して電源を切る
電源 切/入

3 ユニオンナットを矢印方向に回して、給水ホースを外す

給水ホース内の残水がたれる場合があります。

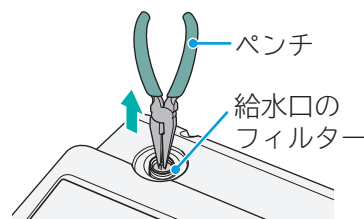
給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。



4 給水口のフィルターに詰まったゴミを歯ブラシなどで取り除く

給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。

お手入れが終わったら、忘れずにフィルターを元の位置に戻してください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。



5 給水ホースを給水口に取り付ける →(据付説明書 P.18)

ユニオンナットは確実に締め付けてください。

緩んでいると、水漏れの原因になります。

排水ホース・排水口・排水トラップ

月に一度を目安にお手入れをしてください。

また、ニオイが気になる場合、乾燥時間が長い、乾きがわるい場合、「C02」や「C18」が表示されたときにもお手入れをしてください。

注意

- ・「C02」が表示された場合には、ドラム内に水が残り、糸くずフィルターを外すと多量の水が漏れる場合がありますので、糸くずフィルターは外さないでください。
- ・ふたに穴のあいた排水トラップに排水ホースを接続している場合は、排水トラップカバーが正しく取り付けられていないとニオイや水漏れの原因になります。

1

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認する

脱水のみを個別に運転(1分)する→(P.33)

2 排水ホースを排水口から外す

排水ホース内の残水が漏れ出る場合があるため、排水口の近くにバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで残水を受けてください。

2

排水ホース内や排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く

3

排水ホースを排水口に差し込んでから、脱水運転して排水されることを確認する

お手入れをしても排水できない場合や、再び「C02」や「C18」が表示されるときは、お買い上げの販売店または、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。→(P.86)

ドラムのお手入れをする

槽洗浄コース

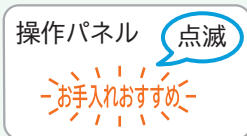
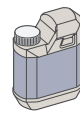
洗濯槽の洗浄を行うコースです。(目的に応じてコースは4種類)

コースにより洗濯槽クリーナーを使用します。

「お手入れおすすめ」表示が点滅したとき、ドラムの汚れやニオイが気になるとき、3～4か月に1回程度の定期的なお手入れをするときに行ってください。

ご注意 ドラムの中に衣類は入れないで運転してください。

お手入れのタイミングとコースの選び方

お手入れ時期	コース	運転内容	使用する洗濯槽クリーナー
 <p>「お手入れおすすめ」表示時</p>	槽洗浄 15分	短時間でドラム内の汚れや糸くずをきれいに洗い流します。	クリーナーは使いません。
ドラムの汚れやニオイが気になるとき	槽洗浄 温水2時間	温水を使用。 短時間でドラム内を念入りに洗浄して、温風で乾燥させます。 ・槽洗浄11時間コースより消費電力が増えます。 (洗浄効果はどちらのコースも同じです)	防食剤配合塩素系漂白剤 日立純正洗濯槽 クリーナーSK-750 →(P.82 別売り部品)  洗浄力が高く、 目立つ汚れに効果的。 おすすめです。
	槽洗浄 11時間	時間をかけてドラム内を念入りに洗浄して、温風で乾燥させます。 ・槽洗浄温水2時間コースより消費電力は少なくなります。 (洗浄効果はどちらのコースも同じです)	
定期的なお手入れ 目安：3～4か月に 1回程度	槽洗浄 3時間	ドラム内を洗浄して、温風で乾燥させます。 約3時間のコースです。	衣料用塩素系漂白剤 (「ハイター」など)または 洗濯槽用塩素系漂白剤 

お知らせ 「お手入れおすすめ」表示は乾燥運転を続けて3回行った場合など、ホコリ・糸くず・汚れ具合を洗濯機が読み取って表示します。(同時に「槽洗浄」、残時間表示部に「15」分が点滅します) 汚れの種類や程度などにより、上記お手入れ時期以外に表示される場合もあります。槽洗浄15分でお手入れを行っても表示が消えない場合は、温水2時間または11時間コースで運転してください。

洗濯槽クリーナー使用上の注意

- 洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に記載の使用上の注意や使用量をよくご覧になり、使用してください。
- 使用量が表示されていない場合は、約200mLを使用してください。
- 酸素系洗濯槽クリーナーは使用しないでください。
ドラム内に汚れが残ってしまう場合があります。

酸素系漂白剤や台所用漂白剤は使用しないでください。
泡が多量に発生し、機器の故障や水漏れの原因になります。





槽洗浄コースの操作手順

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合は、換気してください。

※洗濯槽クリーナーなどを先に入れないでください。

ドラム内に3L以上の水が入っている状態でスタートすると、排水したあとに運転が始まります。

※ドラムの中に衣類は入れないで運転してください。

準備

水栓を開ける

ドアを閉めて、電源を入れる

1

洗乾切替 を押して **洗濯** を選び、**^** **v** でコースを選ぶ

槽洗浄 ランプの点灯と表示部の表示内容で設定します。

槽洗浄 11時間コース : **槽洗浄** + **11** 時間後 が表示

槽洗浄 3時間コース : **槽洗浄** + **3** 時間後 が表示

槽洗浄 温水2時間コース : **槽洗浄** + **2** 時間後 + 水温35℃ が表示

槽洗浄 15分コース : **槽洗浄** + **15** 分 が表示

2

▶▶ を押す (設定したコースの運転がスタート)

スタート/一時停止

給水を開始します。

槽洗浄15分コースの場合

3

約15分でお手入れ完了

4

糸くずフィルターのお手入れをする→(P.68)

「フィルター確認」が点灯します。

槽洗浄 温水2時間コース/11時間コース/3時間コースの場合

3

お知らせ表示の「槽洗浄クリーナー」が点滅したら
ドアを開ける

「槽洗浄クリーナー」点滅状態で60分放置すると自動で電源が切れて
しまいます。60分以内に操作を行ってください。

操作パネル



点滅

4

洗濯槽クリーナー(日立純正)または衣料用塩素系漂白剤などを
ドラム内に直接入れる

洗濯機各部(ドラム以外)に付着したときは、すぐにふき取ってください。

5

1 ドアを閉めて **▶▶** を押す

スタート/一時停止

2 運転終了後、水栓を閉める

電源は自動で切れます。

表示例 「槽洗浄」11時間の場合

スタート直後

残り時間

あと約 **---** ▶▶ **9:59** あと約

終了まで1分ごとに減っていきます。


ドラムのお手入れをする つづき

槽乾燥コース

槽乾燥は、ドラム内を温風で乾燥させるコースです。
定期的に槽乾燥を行うことで、洗濯槽のカビの発生を防止します。
洗濯運転終了後は、毎回槽乾燥を行うことをおすすめします。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶ ドアを閉めて、電源を入れる

1 洗乾切替 を押して 乾燥 を選び、  で 槽乾燥 を選ぶ

2 ドアを閉めて  を押す
スタート/一時停止

表示例 スタート後の残り時間

残り時間「1時間」 終了
予約 予約
洗剤 洗剤
あと約 1:00 ▶ あと約

1分ごとに減っていきます。

3 約1時間でお手入れ完了
電源は自動で切れます。

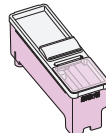
MEMO

別売り部品

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

パーツショップはこちら



こんなときに	別売り部品
毛布コースで洗濯をするとき	お洗濯キャップ (MO-F104) (部品番号MO-F104-001) 
糸くずフィルターが破損したとき	糸くずフィルター (部品番号NET-KV7-001) 
洗剤ケースが破損したとき	洗剤ケース (手動投入ケース) (部品番号 BD-SX120JL-162) 
液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクが破損したとき	液体洗剤タンク (部品番号 BD-SX120JL-163) 
	柔軟剤タンク (部品番号 BD-SX120JL-164) 
洗濯物への糸くず付着やニオイが気になるときや、ドラムのニオイ、汚れが気になるとき	洗濯槽クリーナー (SK-750) (防食剤配合塩素系漂白剤/750mL) 

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本体

型 式	BD-SX120JL/BD-SX120JR	電動機の定格消費電力	180W (50-60Hz)
電 源	100V、50-60Hz共用	電熱装置の定格消費電力	800W (50-60Hz)
標準洗濯・脱水容量	12kg (乾燥状態での布質量)	定 格 消 費 電 力	1,240W (30℃)
標準乾燥容量	6kg (乾燥状態での布質量)	洗 濯 方 式	ドラム式
標準水量	40L (洗濯「標準」コース)	水 道 水 圧	0.03~0.8MPa {0.3~8kgf/cm ² }
標準使用水量	12kg 洗濯時 88L (洗濯「標準」コース)	外 形 寸 法	幅630mm×奥行720mm×高さ1,065mm
	6kg 洗乾時 64L (洗乾「標準」コース)	質 量	約93kg



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950:2021による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページをご覧ください。 https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

試験結果

60℃除菌の効果

試験方法	除菌方法	対象部分	試験結果	報告書No.
菌を塗布した試験布の菌の減少率測定	60℃除菌による	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発 2023_0099号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

40℃消臭コースの効果

試験方法	除菌・抑制方法	対象部分	試験結果	報告書No.
菌を塗布した試験布の菌の減少率測定	40℃消臭コースによる	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発 2023_0096号 2023_1096号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

除菌清潔プラスコースの効果

試験方法	除菌・抑制方法	対象部分	試験結果	報告書No.
洗濯物に付着させた菌の減少率測定	除菌清潔プラスコースによる	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発 2023_0137号
洗濯物に付着させたウイルスの減少率測定	除菌清潔プラスコースによる	衣類に付着したウイルス	ウイルスの減少率99%	

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書(裏表紙)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
また、部品共用化のため色などを変更する場合があります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→(P.86)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検

長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手)
- こげくさいニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れても、動かないときがある。
- 運転が途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- そのほかの異常・故障がある。
- 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。
- 乾燥時間が異常に長くなった。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

輸出規制について

本製品を輸出される場合、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規制など、外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口

■受付時間：9:00～17:30(月～土)
(日曜・祝日、年末年始は休業)

TEL 0120-554-201

《発信者番号通知のお願い》「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

サービスエンジニア訪問によるスマートフォンとの接続設定サービス(有償)をご用意しております。
右のコードからお申込みいただくか、上記の電話番号よりご依頼ください。



保証とアフターサービス つづき

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ご相談の前に「お困りコンシェルジュ」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」や「使いかた動画」
など各種情報をご覧いただけます。「日立家電品サポートページ」はこちら



※下方の内容は予告なく変更させていただく場合があります。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 検索

製品情報や使いかたに関するご相談窓口

機能・操作・設定などのご相談ができます。

■LINE・チャット・メールをご利用のかたはこちら
オペレータの回答：9：00～17：00(月～土)
※自動応答は365日24時間運営しています
(LINE・チャットのみ)
詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。



■電話をご利用のかたはこちら

TEL 0120-3121-11
携帯電話 050-3155-1111 (有料)
FAX 050-3135-2134 (有料)
■受付時間：9:00～17:30 (月～土)
※日曜・祝日、年末年始は休業

修理に関するご相談窓口

修理のご依頼やご相談ができます。

24時間、修理のご依頼が
できる
「Web修理受付」はこちら



日立家電 修理Web 検索

■電話をご利用のかたはこちら

TEL 0120-3121-68
携帯電話 0570-0031-68 (有料)
FAX 0570-2006-57 (有料)
■受付時間：9:00～18:00 (月～土)
9:00～17:00 (日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または
「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品 検索



- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えておかけ直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 検索



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立家電メンバーズクラブのご案内

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録(無料)いただくと、スマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

① コードを読み取る



② 画面の案内に従って 家電品を登録※1



※1 家電品の登録には製品型式や製造番号が必要です。製品本体の銘板をご確認ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。
<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

webにてご依頼いただくと安全点検サービス割引

ご使用の家電品を長くご利用いただくために安全点検の標準技術料が10%引になります。

※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。

※一部対象外製品がございます。

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

上記内容は予告なく変更する場合があります。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

■「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

ご購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証書

修理を依頼される時は(出張修理)

「お困りコンシェルジュ」に従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。

- 1.型式：製品本体の銘板を確認してください 2.故障の状況：できるだけ詳しく

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修性能部品の保有期間

日立電気洗濯乾燥機の補修性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立電気洗濯乾燥機 保証書

出張修理

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本 体：1年 ヒートポンプユニット：3年
※お客様	お名前 様 ご住所 〒 電話
※販売店	住所・店名 電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますからご確認ください。記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、洗濯機本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。
(ハ)この製品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

- ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈り物でいただいたものの修理などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。
- 離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次のような場合には有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常水質、異常電圧、異常水圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
(ハ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 日立電気洗濯乾燥機の修理以外(洗濯物の変色または損傷など)は、本書による保証の対象外となります。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するご相談窓口」にお問い合わせください。

●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：

「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68

詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。

M3(SH)

88 2-N2680-3C